

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（161）

2. 日時：令和4年7月5日（火）15：30～18：15

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、島田安全審査官、

羽賀技術参与、安澤技術参与、小舞管理官補佐

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他9名

5. 要旨

○原子力機構から、配布資料に基づき、第6条（外部からの衝撃による損傷の防止）（その1：耐竜巻設計、耐降下火砕物設計及び耐外部火災設計を除く。その2：耐外部火災設計）、第59条（原子炉停止系統）、第4条（地震による損傷の防止）、第43条（試験用燃料体）、及び第53条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第6条（外部からの衝撃による損傷の防止）（その1：耐竜巻設計、耐降下火砕物設計及び耐外部火災設計を除く。）

- 資料 2 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）（その 2 : 耐外部火災設計）
- 資料 3 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 59 条（原子炉停止系統）
- 資料 4 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 4 条（地震による損傷の防止）
- 資料 5 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 43 条（試験用燃料体）
- 資料 6 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 53 条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）（その 1 : 多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応を除く。）

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	それでは、どういうパターンか。
0:00:05	はい。順番といたしましてはまずJは149-4-53条のまとめ資料。
0:00:11	から実施をさせていただきますしてそのあと四条の資料、それから、あと59条のまとめ資料。
0:00:18	あとはこりー前回から提出して残っております、6条と4、43条。
0:00:24	時間の許す範囲で実施させていただきたいと考えております。はい、わかりました。
0:00:31	何か入る前に、あれなんすかねワードなんか7月の会合に向けた希望とか、提出の話が来ているんだけど、これは先にやった方がいいのかなと思いますけど、どうですか。
0:00:49	あ、はい申し訳ありませんそ、その通りでございますして7月19日の会合の議題を見据えて本日ヒアリング進めさせていただければと思います結構です。四条や、
0:01:00	て53条だって59人やって56、
0:01:04	2840、33、43、20関能力とはわかりましたこういう、
0:01:11	ご希望で言うということですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:16	はい。その通りです。今まだ提出しておりませんまとめ資料が5条と28と42と、技術的能力、と30条1度コメントもらってまして、まだしてませんので今日時点ないのは
0:01:30	まとめ資料、それ以外については本日提出しているものになります。はい、わかりました。救急の方から10、
0:01:40	19は、
0:01:43	10、34、13全部13ですよ、サッカー。
0:01:49	やあ、
0:01:51	白市川。
0:01:53	10、
0:01:55	添10たん中であって、さあ、そうすると11だ。
0:02:02	11、7月11日に提出セット版ってのはできそうですか。19日の資料は、
0:02:11	8日にセット版を、の11日は会合ですので、8日にセット版で11日に最初、
0:02:21	提出等を考えておりました。11日に提出いただけると。はい。それから11日に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:30	シマダて 11 日に、7 月 19 分の資料の提出と、
0:02:35	セット版背番号を付けですね。
0:02:41	少しボリュームが多くなっておりますので、もし 7 月 8 日のヒアリング 時点で、
0:02:49	終わらないようなことがありましたらまたその場で相談をさせていただ きたいというふうには考えてございます。ちょっとね送ってもらうのは 結構なんですけど、ちょっと分量ね一応聞いておきたいんですよ、こ の 19 日の資料って。
0:03:05	大体全部合わせて、何ページぐらいなりそうです。1000 ページか 2000 ページがそういう単位。
0:03:13	はい。2000 ページぐらいになるんですけど、2000 ページだとねうちも Windows の中の大変なんですよね。
0:03:22	ねえ。そうすると、19D って言われて 11 日の根井。
0:03:29	夜中にもらっても間に合わないよね。
0:03:35	ばーんよ。
0:03:39	今、遅くともね 11 日の根井、どうせ僕もらってもう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:46	あれ、プリンターで印刷の無理だから。そうですね。夜印刷するって考えれば、5時ぐらいまでもらうってどうですか。11の工事だったら、これ、由井岩根もわからないんですけど。
0:03:59	11日の17時に全部提出それまで早くなってるのって出してもらいたい。もうバラバラであったけど、
0:04:09	メリットは11-17、どうですか。
0:04:15	はい、承知いたしました。7月11日の5時までに提出をいたします。これ、わからないんで、これ以上遅れると、僕らの印刷間に合わなくて、幹部の説明できなくて介護できなくなっちゃうから、
0:04:30	よろしくをお願いします。多分用意するのは大変だと思いますけども、
0:04:36	はい。時間厳守で承知いたしました。はい。で、先ほど片野が申しあげた通り、全部一斉じゃなくていいんで午前中に出せればもう午前中に出していただいて、そしたら休み中に印刷かけちゃう。
0:04:47	そう。こないだもねなんていう午前中って言ったかっていうと、昼休みとかね、みんなが使ってないときにコピー機使ってね大量印刷するつもりでいたんですよねだそれができないと、こっちも印刷の予定狂っちゃって、困るんで、なるべくね協力をして欲しいわけなんですよね。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:06	ぜひ、申し訳ございません。承知いたしました。市役所はねまだまだ紙文化で僕らは別にペーパーレスで全然これでOKなんだけど、そうじゃない人たちにはやっぱり紙で配るからさっと。
0:05:18	ということです。はい。
0:05:22	段取りの話はそうさせてもらって、
0:05:26	下の方にねちょっと気がかりなことが書いてあって、いや別に気がかりってことでいいんだけど7月末において、未提出のまとめ資料はありますという話で、
0:05:39	これはどうしますか。根井いや別にいいですよできてなくてもそれできたらシマダでもいいんだけども、
0:05:46	7月末にはもうこれはできませんよということで、いつ歩廊を出しますよってというのは7月25の会合で言うってことでいいんですかね。そうすると、
0:05:59	そのようになると考えております。こちら、上側のものについては、地震津波の審査結果と統合することが必要ですので六条の方までは、
0:06:09	そういった理由で現時点で作成できないというものになります。
0:06:14	それ以外についてはこちらに書いてある理由で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:18	7月エンド時点では提出できてないということを、7月25の審査会合で、
0:06:22	ご説明をさせていただければと思います。はい、わかりました。それは結構です。
0:06:28	結構なんですけど、どうします。3は別にいらないですよ僕らもらわないからね、3条は要らないっす。だけど、入らないっていうのは地震津波の方に出して欲しいんですけど。
0:06:40	四条の施設パートと、5条の施設パート五条で中身ないと思いますけど5除排雪パートと、
0:06:48	それからー
0:06:50	でも19日に工場が出てくるんですかね。
0:06:54	六条の火山竜巻の施設パートっていうのはこれはできるんじゃないんですか、施設。
0:07:03	はい。45条は施設%等は19日の審査会合でいただこうと思っています。6条火山も施設パートナーもすでに審査いただきますのでこちらもできます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:15	あと六条竜巻についてはまだ少し審査が残っておりますので、今後の審査会合で一度説明をさせていただいた後に、
0:07:25	まとめ資料の提出ということで考えておりますのでちょっと少し7月末には、
0:07:30	入らない。
0:07:31	というところとあと苦情については8条の審査結果を踏まえて作成をしようと考えておりますのでこちらも7月末には間に合わないというのが、現状でございます。
0:07:43	それは25日にあれだな、スケジュールのう6月20日に出していただいているので、そのスケジュールの見直しとか補正の時期も合わせて1回、
0:07:54	冒頭、
0:07:55	十分ぐらいやってもらうかなって。
0:07:58	残りの説明ってことにしてもらうか。
0:08:02	25日。
0:08:03	別にできてないのはできてないのでよくて、それはこういう理由で、いつごろをめどに用意しますっていうのを言ってくればよくて別に早く出せという意味では決してありませんので、朝8月7日、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:17	9月なのかわかりませんが、そういうふうに言っていただくっていうことで、
0:08:21	IEです。ていうのは、後で僕らそれ皆さんの準備状況に合わせて介護をセットしないといけないっていう事情があるんで、
0:08:32	大体いつごろだったら、ヒアリングによるね、事実確認とかも踏まえて、またてそうですかっていう。
0:08:41	ところがあるっていうことなんで、
0:08:44	それはもうちょっと先の話なんでまたご相談ください。
0:08:51	はい、承知いたしました。はい、じゃあここはこんなもんですかね。全体の中で、何か喜納、気がかりなこととかもしあれば、今のうちどうぞ。
0:09:01	8条の火災と、何でかって溢水か、これはどこに入ってんだっけ。
0:09:10	はい。審査会合は、8条は7月25日の審査会合に入っております。苦情は今この8条の結果を受けて、まとめ資料作ってからになりますので、
0:09:23	今の工程には入ってございません。水が入ってないですか。
0:09:29	はい。その通りです。
0:09:31	西側、いつ、いつ出ます。これも7月エンドに間に合わないんだっけ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:39	はい。ちょっと、ちょっと今7月エンドには間に合わないという工程です。
0:09:45	はい。
0:09:46	これはまだわかんないみたいなんでいつぐらいになったら、25日の時にですね、言ってもらえればいい、いいので、それまでご用意くださいっていうこと。
0:09:58	ね、今お伝えするのは、はい。25日の会合では6月を使い出したのスケジュールのやつが見直されたバージョンを出してくれっていうふうな理解でいいですかね。
0:10:10	はい。7月25日時点の進捗の工程表を提出させていただきます。はい。いやいいですよ。だからそうすると、9月末の補正はねどうせ変わんないんだらうからそのあたりでもう1回もやるのかどうか知らないけど、希望を聞いて、
0:10:26	やりますっていうそういうことになる、ということですね。はい。
0:10:30	じゃあ、この話をこれでおしまい。どうぞ。事実確認だけなんですけど、これ56条、津波と火山ですけど、地震津波の審査結果っていうところですけど、何か残ってるんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:44	何か。
0:10:48	はい。基本的にはですね五条も六条もH T T Rと同じということを説明をさしていただいておりますが、やはりその最新知見、H T T Rの許可の後の最新知見の影響の評価と、
0:11:00	いうことを説明する会合が残っておりますので、その結果を踏まえてプラント側に影響があるというものではないというふうに考えておりますけれども、最新知見の評価結果。
0:11:12	を説明する審査会合が残っております。
0:11:15	はい、わかりました。
0:11:24	はい。まずしました53条、すみません原子力機構の前田です。どうぞ。すみませんちょっとマイクの調子が悪くて申し訳ありませんでした。岡沢につきましては実質、
0:11:37	地質津波、火山、
0:11:39	のいわゆるテンロクの部分につきましては、7月11日来週の
0:11:46	月曜日ですねちょっと審査会合とかぶってしまったんですけども地震津波班とのヒアリングが、
0:11:51	設定されておりましたすでに資料は提出しているという、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:54	状況でございます。その結果を受けまして審査会合を7月に開いていただきたいということで、多分調整になると思います。それが
0:12:05	間に合えばテンロク部分も含めたまとめ資料は、提出できると。それだけでなくテンパチ部分につきましてはもうご審査を火山についてはいただいておりますので、
0:12:15	だろうと思えば出せるとそういう状況でございますね。
0:12:20	はい、わかりました。
0:12:40	じゃあスケジュールはこんなところでよろしいですかね。
0:12:46	はい。JA側からは特にございません。はい。あまり今言ってもねもうしょうがないから、7月25日、その辺はね話してもらえばいいから、いいですよこれ。はい。50壇上お願いします。
0:13:01	はい。それでは53条のまとめ資料についてご説明をさせていただきます。ジェイは149-4になります。まず目次で資料の構成をご説明をさせていただきます。
0:13:14	まず1ポツから3ポツまでの内容につきましてはこれは従前から提出しております他の条文のまとめ資料と、どういうものでございます。4ポ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ツに要求事項への適合性といたしまして、添付書類 10 の b に係る内容を頭について記載しております。
0:13:32	4. 一井には、基本方針を記載してございまして、4.2 は事故の想定事象選定に関する基本的な考え方を記載しております。4.3. 1、
0:13:43	2 は炉心の著しい損傷に至る可能性があるとして想定する事故の選定を、事象選定ですけれども、こちらを 4.3. 15 に書いてございます。それから 4.3. 2 は、
0:13:55	炉心損傷防止措置及び格納容器破損防止措置の有効性評価の条件について、記載してございます。この中に、の 4.3. 2.5 には有効性評価に使用する計算コード。
0:14:08	4.3. 2.6 には有効性評価を評価するための評価項目の設定を記載しております。4.3. 3 ですけれども、こちらには、
0:14:18	炉心損傷防止措置及び確認破損防止措置の有効性評価の結果を記載しております。
0:14:24	で 4.3. 3.1 から 4.3. 3. 15 まで、これまでの審査会合で説明をいたしました 7 事象グループの 15 の評価事故シーケンスについて、
0:14:34	それぞれの有効性評価結果を記載しているものになります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:37	また審査会合で、
0:14:39	説明をしました技術的な内容は、4.3. 3項から別紙8を参照いたしまして、後のページに載っております別紙8で、個別の技術的内容を記載しております。
0:14:50	4.4には、使用済み燃料の損傷の防止Cについての記載が4.5には、要求事項への適合性に関する説明を記載しております。
0:15:00	この下の別紙に関しましてはまず別紙1は基本的な考え方といたしまして上位の深層防護の基本的な考え方及び全体像が別紙2-1と別紙2-2は事象選定の補足説明。
0:15:13	別紙3は解析にあたって考慮する事項、別紙4は、解析条件の設定。別紙5につきましてはこちらは計算コードに関する補足説明でございます、これまでの審査会合で、
0:15:25	説明した資料一式を計算コードに関する資料一式を別紙5に添付しております。それから別紙6については資機材手順に関する補足説明でございます、こちらもこれまでの審査会合で説明をしてきた。
0:15:37	取材手順に関する資料を別紙6に添付しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:41	別紙7のシリーズ少し階層が変わるんですけども、別紙7のシリーズにつきましてはこれ炉心損傷防止措置の補足説明、別紙はチイのシリーズですけれども、こちらがかなり数多くございますけれども、
0:15:54	こちらのS I M M E R等の確認拡散防止措置の補足説明で審査会合等で説明をさせていただいた資料を、別紙8のシリーズとして添付しております。それから別紙9については使用済み燃料の破損防止における補足説明の資料。
0:16:09	で構成をしております。添付につきましては他のまとめ資料と同様でございます。申請書の内容補正書の内容について添付にまとめているという構成でございます。
0:16:21	この資料の説明ですけれども、基本的にはこれまで1度審査会合、ヒアリング等で説明させていただいている内容をでございますので、一通りの説明というのは割愛をさせていただきます、
0:16:35	これまでの審査会合でまだ未回答になっている部分の回答をこちらのまとめ資料の抜粋を使用して、説明をさせていただきたいというふうに考えてございます。
0:16:47	今の進め方でよろしいでしょうか。はい。いいですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:52	はい。ありがとうございます。それでは別に送っております 53 条に関するまだ未回答のものを整理した、53 条の質問管理表の上から順に、
0:17:07	説明をさせていただきたいというふうに考えてございます。まず 179 番の指摘質問管理表でいきます 179 番ですけれども、こちら国外の先進的な自動的炉停止機構に関し、
0:17:20	研究開発段階のものと実機に実装されてるものを区別した上で上映の適用性について説明することというご指摘をいただいておりますこれについては 332 ページに回答を追記してございます。
0:17:33	こちらもう一度審査会合で説明をさしていただいておりますけれども、その際には実機的医療実績というものが抜けてございましたので、両括弧 1 の最初のポツ、
0:17:44	に 10 キーこちらの自動的炉停止機構は実機に実装されているものではなく、国際的にも研究開発段階の対策に位置付けられるものであるという追記しております。
0:17:57	それから次が、指摘ナンバーの 182 番になりますけれども、この制御棒の挿入性に関しまして、共通原因故障に関して体系的網羅的に選定したプロセス、
0:18:09	が明確になるよう、励磁電源の遮断、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:12	例示、庄子館河野切離し等に関連づけて説明することという指摘をいただいております。これについては1158ページから1168ページの別添6-3と別添6-4。
0:18:25	に回答を記載をしております。こちらの内容はこれまでの審査会合で説明をさせていただいてきた通りでございまして、まず制御棒の信頼性といたしまして最初のページに書いてあるような内容を、
0:18:38	の設計であるということと、また次のページではほぼ挿入された状態で条件で使うということそれから地震時の制御棒の挿入性についての説明資料、こちら介護進めさせていただいた内容を、
0:18:52	つけてございます。しばらくめくっていただきまして、こび予定試験の設計につきましてはまず1枚進んでいただいて、これも審査会合で説明をさせていただいておりますけれども、
0:19:05	信頼性、共通原因故障も踏まえた信頼性を確保するための設計として、こちらに記載の
0:19:14	せ、対策を講じるということを記載をしております。それから次の、
0:19:19	ページにいきまして
0:19:21	問10での不具合の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:25	評価ですとかもうその水平展開の検討ですとか、あとはその下に行きますと、
0:19:33	次のページに行きまして、その信頼性についてP R Aの実施をして、
0:19:41	炉心損傷防止措置を踏まえた炉心もそれも取り込んだ、炉心損傷頻度の評価ということで、こういった設計によって高い信頼度で炉心損傷防止できると。
0:19:53	いうことを書いて説明させていただいた内容についてこちらに記載しております。
0:19:58	それから次の 187 番の質問ですけれども、こちらはその評価事故シーケンスが、
0:20:05	評価事故シーケンス以外の事故シーケンスを代表することの説明、ですと 281 ページから 290 ページに説明をしてございます。これ事象選定の別紙 2 の
0:20:17	別添資料になりますけれども、これもこれまでの審査会合で説明をさせていただいている内容でございますけれども、少し下に進んで、
0:20:26	いただきまして、3 ポツのところの評価事故シーケンスの代表性と、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:32	<p>ということで整理をしております。従前の審査会合ではその格納容器破損防止措置の有効性評価に係る評価事故シーケンスに着目した説明をしておりましたけれども、こちらではその3. 一位で炉心損傷防止措置の有効性評価に係る</p>
0:20:47	<p>代表性についても、今選定している評価事故シーケンスが代表性を有すると、いうことをこちらの3.1に追記をいたしました。</p>
0:20:57	<p>それから続きまして205番の指摘に対する回答といたしまして、これは審査会合で、ロール及びPローズの才能炉心損傷、</p>
0:21:10	<p>家庭営農上水の扱いについて説明するようにと、考え方を示すようにご指摘をいただいております。こちらについては安全な別紙8の</p>
0:21:20	<p>33-1に回答を作成しております。</p>
0:21:25	<p>こちら飛田さんから説明をお願いしますでしょうか。</p>
0:21:29	<p>はい。答弁の方から説明させていただきます。</p>
0:21:32	<p>別紙8-33ページになります。30、</p>
0:21:38	<p>これは少し前の審査会合になるんですけども去年の3月、</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:46	2、3、第 395 回の審査会合でご指摘いただいたものでありまして、どうぞご指摘かというに対応するものでありましてどうのご指摘かといいますと、この労働及び黄色図の格納容器、
0:21:57	その防止措置の有効性評価によって、
0:22:00	慎重部露出時点で、炉心損傷炉心物質が全量側の安全容器に移行すると、関係して安全、安全用地の冷却性の評価を行ってるわけですが、
0:22:13	それに関しまして炉心損傷過程における事象主義の使い方、考え方を示すことというご指摘をいただいております。これに対して追加の説明させていただきますのが、
0:22:24	この別紙 8 の延命です。
0:22:28	ということになります。ページとしましては 4384 ページ。
0:22:33	のホームページってということです。
0:22:36	奥津説明ありまして、読み上げさせていただきますと、労働及び P O 図のロール市及びフィールズに、炉心損傷等では、
0:22:46	原子炉停止等の長時間にわたって継続する崩壊熱 1 ページの国税が昇温蒸発して、徐々に液位が低下し、ある程度慎重が冷却材壁面から漏出しますと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:00	冷却材による燃料の除熱。
0:23:03	これはロールの位置では事故開始から約 5 日後、P O から約 21 日とい う、極めて緩慢な事象進展の結果、
0:23:13	であります。その後、蒸発による冷却材の液位の計画を継続しまして、 爆発した燃料の実行日ラッパーのチームは、協力しなくても健全経営を 維持することができる。
0:23:25	燃料上部からの準備をしていくということになります。
0:23:29	公開した炉心物質は、冷却材の液が次第に非常に緩慢に低下しているに 従いましてその除熱の厚みを待ちながら、
0:23:39	やがて炉心をした方向の構造があったようにし、いろいろ伸縮して、次 に原子炉容器まで落下します。現象の基程度の高度バンドルも、
0:23:49	この項の損傷炉心技術を保持できずクリープ破損によって、より破損で ありまして、最終的には安全用品の黒鉛ブロック上に落下以降すると。 この状態、来月概念的に示しているのが、
0:24:03	大豆に対しまして、そうした炉心物質は安全プレート目の中の下げぐら い上に移行する。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:12	グループの中に残っている名取も当然充実しまして、この安全の中で保持されるという形になります。
0:24:19	倒壊事故に対する格納容器破損防止措置の有効性評価におきましては、コンクリートじゃない。
0:24:30	外面冷却による炉心損傷後の冷却保持を保守的に評価するという事で、炉心物質の全量が固まり状態で安全用地の中に移行することを提起しております。
0:24:42	また、この冷却材の液が炉心の長まで低下したときの崩壊熱を用いたということで、これは炉心物質が安全に交通までの崩壊熱、かなり長時間にわたって事故が書かれてますけども、
0:24:56	そういった崩壊熱の減衰を無視して、破断損傷炉心続出全量による安全要求の目的を想定するという、ご指摘を進めていただくというふうに考えております。説明としては、
0:25:11	はいそれでは続きまして、7万237ですけどもこちらは解析行動のCONTAIN-LMRの説明におきましてフラッグ部員の評価、
0:25:21	に係る説明を明記することというし、ご指摘をいただいております。こちらについて871ページ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:29	にございましてこちらは別紙5-6の18ページから6のは、63ページにわたって関係箇所がございます。
0:25:38	871ページにフラッグの定義がございましてそのあと少ししばらくめぐっていただき、
0:25:45	言いますとこれもヒアリングですすでに回答については説明をした。
0:25:51	内容でございますけれども、コンクリートの組成の不確かさ、
0:25:56	を踏まえても、このフラック杭の適用が妥当であるということ878ページ。
0:26:02	伊井の例えば、4.2.5の両括弧1、
0:26:07	最後の文章ですとか、両括弧その上の両括弧2の最後の文章こういったところにふらくりの設定に関する妥当性、
0:26:15	についての説明を追記をいたしました。また関係する図表については
0:26:21	後ろの方に点ぶーして説明がされていると。
0:26:26	いうものになります。
0:26:28	それから次が、No.249の原子力の歪農協ちいですがけれども、こちらは1274ページから1276ページ。
0:26:40	に説明して、こちら審査会合の後、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:48	内容ですけれども、ちょっと1ページ目に進んでいただいて、こちら書いてあります通り304の材料についてはこういった
0:26:59	炉内試験ですとかそういったところのサーベイランス試験とかそういったものも踏まえて、10%以上伸びを有するということを確認しておりますので、この10%の設定根拠としては妥当であるということの説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。
0:27:12	続きまして250番が、島野空間依存動特性モデルの不確かさの説明を計算コード説明書に反映することと、
0:27:21	ということでこちらは審査会合で説明を飛田の方から説明をさせていただいて、その内容について技術説明資料について追及することと、
0:27:31	というコメントでございました。こちら760ページの、この両括弧3の空間動特性モデルの不確かさ、
0:27:38	それから793ページから790。
0:27:42	9ページにわたりますのは、フロックといたしまして空間依存動特性解析の妥当性確認こちら審査会合で説明をさせていただいた内容を、こちらのまとめ資料の方に反映をしております。
0:27:54	続いて251番んですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:58	こちらは措置の手順の説明に関しまして個々の事象グループに対して、 どのような条件で炉心が損傷するのか、炉心の状態、炉心の損傷度のパラメーターで、
0:28:09	判断するのか、炉心の著しい損傷に至る際の影響緩和に係る自主対策の実施の判断。
0:28:17	こういったものについて説明をすることという指摘をいただいております。こちらは1156ページと57ページに記載をしております。こちらについては審査会合でもご説明をさせていただいた内容ですけれども、
0:28:30	有力の場合には上に記載のような事象推移で炉心が著しく損傷していくということ等に対しまして下にあるようなタイムチャート。
0:28:42	炉心損傷防止措置、格納容器破損防止措置それから自主対策を講じるということを説明をさせていただいております。次のページが、
0:28:51	ロールに関するものでございまして、こちらはまだ審査会合で説明していない内容でございます。ロールにつきましても、同じ構成で上側には炉心が損傷する推移を書いてございまして下側には、
0:29:05	炉心損傷防止措置確認破損防止措置を書いてございます。これもA T W Sと同じでございまして炉心の損傷状態、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:13	それから炉心損傷の進展にかかわらず、格納容器破損防止措置等、炉心損傷防止措置を並行して実施するという設計手順にしておりますので、お互いが干渉することなく、両方の措置が遂行できると。
0:29:27	いうことをこちらで説明をしております。
0:29:30	それから次が 275 番の紙指摘でございまして格納容器床下の漏えいナトリウムの影響の拡大の抑制、
0:29:42	うん。
0:29:43	別添 6-12 でございまして 1185 ページから 1187 ページに記載をしております。ちょっと下に進んでいただいて、
0:29:53	今漏えいしつつ指定を想定しております区画というのはこの上側にある通り、
0:30:00	大規模損壊においてはバードタンク室それから、
0:30:04	通常の B D B A については左下のダンプタンク室、それから、それ以外のロールにロールさんと呼んでおります。主配管からの漏えい、補助冷却系配管からの漏えいについては、
0:30:15	地下 1 回位の配管室、ところと、真ん中の部屋と、左上の部屋、こういったところで漏えいが想定されると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:24	<p>ということで、漏えいが想定される移行経路といたしましてエアロゾルが拡散していくですとか、ナトリウムの液体が漏えいしてそれがいつ液していくと、というような拡散挙動が考えられると。</p>
0:30:36	<p>ということでこれに対しましてこの下の図に書いてあります通り、まず、もう少し坪内下に進んでいただいて昆萌です。もうちょっと上、</p>
0:30:47	<p>いつ液位応募するために、この紫色の席を設けるといことそれから、エアロゾルの拡散を防止するために、回廊のもので閉鎖をします。</p>
0:30:58	<p>ということ。こういったことを、あとメールどるんナトリウムが上記上で出てきますのは、ダンプタンク台車のタンパク質だけですので、そこに対しては、</p>
0:31:08	<p>こういった閉鎖措置を講じると、それ以外のところは液体ナトリウムが漏えいいたしますので堰を設けていきたいというのが他の部屋に拡散していかないような対策を講じる。</p>
0:31:18	<p>そういったことによって漏えいナトリウムの影響範囲の拡大を抑制すると。</p>
0:31:23	<p>いうことを、にしております。それから次のページですけども、</p>
0:31:29	<p>こちらが丹プランク室に受ける名取見込み抑制対策でございます。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:33	10年安全盤をつけるということで、その安全盤の先に断熱材をピッチングで敷設するということになってございました。安全盤についてはやはりその信頼性が重要であるというご指摘もいただいておりますので、
0:31:48	ここではその安全盤に加えて安全弁も並行して設置することによって、動作原理が、
0:31:56	多様な
0:32:00	安全弁を、安全弁全般を設置して、信頼性を高めるということにしたいというふうに、
0:32:06	考えております。
0:32:09	ちょっと説明長くなりましたので一旦ここで説明を区切らせていただいて、ご審査をお願いしたいと思います。
0:32:17	はい。何かございますか。
0:32:20	有吉です。205番の道路とフィールズ。
0:32:25	の件は私これね、適切な説明だと思って聞いてました。
0:32:30	ちょっと今出てる画面で、
0:32:35	安全につけるというですけど、
0:32:39	これできるんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:44	こんな1気圧ぐらいでしょ。
0:32:48	安全から。
0:32:52	はい。
0:32:54	今、今、既設の安全弁もコンマ1基暑うで動作するものですので、基本的にコンマ1気圧で動作する安全弁というのは、
0:33:03	通常の範囲でできると思ひなります。安全盤につきましてもこれもメーカーと調整をしております、
0:33:12	まだ、
0:33:16	実際物は作ってないんですけども、
0:33:18	そういった技術的には可能であるということは確認しております。
0:33:23	今、もともと露木安全というどこの地域なんですか。
0:33:30	もともとついでる安全弁は1X室についてございましてそれはもう今後そ、そこから漏えいすることがないようにそこは閉鎖するという予定でございまして。それで聞いてると、もともとそこだけで安全性があったら、
0:33:46	よかったんじゃないのっていう太い文が出るんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:51	はい。その辺は非常に狭い部屋でございますので、やはりそこからナトリウムが大量に漏えいするというのは、設計上耐雷な部分がございますので、
0:34:02	この今宗安全弁を新たにつけます広井屋根ダンプタンク室、
0:34:08	に断熱ヒートシンク材を敷設した上で、
0:34:11	こちらからナトリウムを漏えいさせるという対策にしております。
0:34:20	いや、ちょっと細くなるから、また別途確認しましたね。
0:34:26	回答回答として、
0:34:28	3000名つけるっていう説明今日始めて、私認識把握っていうそれよろしいでしょうか。
0:34:35	はい今日初めて説明をさせていただきます。
0:34:42	それで、これ安全委託安全弁の設定値を変えるんですか。
0:34:48	これは今両方同じ0.1気圧にする、計画にしますよう、同時に、
0:34:56	開いちゃうわけですね。
0:34:57	アウトシート。
0:35:00	はい。同時なこともあると思います。
0:35:10	何かかえって物差しないでしょうねこれ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:20	いや、何かね。確かに複必要がない時に増えてしまうということで、
0:35:26	床下の環境汚染させる可能性があるという意味では、
0:35:31	確かにその悪さをする可能性が否定できないという心配。
0:35:36	はございますが、やはり今回のこのBBを考える限り、原子力でバウンダリーが高温高圧になるということを、
0:35:46	安保する必要があるということでこのような対策にしております。
0:35:50	4、
0:35:52	安全弁がね、先に動作して、
0:35:55	データはやむを得ないと。
0:35:58	そのあとずっと合わせて帰ってくればいいんだけど、何か結局、安全板の動作を阻害するってことないですよってことで、
0:36:09	はい安全弁が1度開いてそのあと、何らかの原因で開かなくなった場合には、安全盤側の圧力が上がることになりますので、そういうことはない、ないというふうに考えて、
0:36:21	おります安全弁が開かなくなった弾みが先にあり高くなった場合には、次安全盤が開く圧力で開くということになると考えております。
0:36:30	設定ティッシュなんて言いますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:35	もうちょっとはい。すいません。今日、私にはこの場で聞いて、
0:36:41	あそうですかという感じ。
0:36:43	これいいとか悪いとまだ言えないかなって気がしましたけど。
0:36:47	そういう説明するってことですね。
0:36:52	はい。他にはいかがでしょうか。
0:36:59	特にないようであれば続けてもらって、また何かあれば戻ってくるかもしれないということで続けてお願いいたします。
0:37:08	はい続きまして 279 番が希ガス以外のアルカリ金属も燃料セ・リーグに寄与することも考えられるので、この技術資料に適切に記載することということになります。
0:37:21	こちらとあとデブリのベッドの粒子径の雑多平均について土肥さんの方からお願いいたします。
0:37:29	ですね、気がIIの扱いにつきましては、デブリ別紙の何番でしたっけ、これ。あっちの、
0:37:40	すみません、1000、1233 ページから 1236 ページで別紙の 8 の、
0:37:45	5 になります。その 5 になります。別紙の 8-5 になりますが、
0:37:51	ちょっと画面脅威を見たい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:55	これにつきましては燃料がセーリングする。
0:38:05	と、
0:38:08	戦略、
0:38:10	36、
0:38:18	通学、
0:38:24	少々複雑
0:38:31	えっと
0:38:34	温度計、
0:38:35	燃料ペレットのスウェリングに関する試験的な、
0:38:40	5131
0:38:45	今日はバッチ
0:38:48	ウォークにつきまして燃料ペレットのテーリング側のF Pガスによって発生すると書かれる説明されている部分があるんですけども、そこに対して、フィーバス及び、学生、
0:39:00	によるセーリングということで、一言追加をさせていただいております。ちょっと今手元の資料で、その場所を見つけることができてないんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:11	一言これは追加する、しているということですので大きな変更には等はしておりません。
0:39:18	申し訳ありませんが、場所を見つけられない。
0:39:25	今それで
0:39:28	そうですね。
0:39:31	ペントハウスの。
0:39:37	例えばね 1234 ページです。
0:39:40	34 ページですかね。下の方にですね、何て言ったらいいんですかね
0:39:47	最後のパラグラフ、顕著な固相スエリングが観測されたっていうパラグラフの中の真ん中あたり辺にですね、
0:39:54	この時点ではミッキーバスつき合って過去燃料蒸気というくだけりがあります。ここですかね、その次に、
0:40:05	比較性核種と、一言付け加えさせていただいております。
0:40:10	これで、いや、さっきもそう加えていただくのはわかったんですけど、これなんかやっぱりこういうふうなのがあるよっていう、何か文献的なあ、裏付けはあるん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:21	で、それとも何かもうエンジニアリング的にこういうのは考えられますってということなんでしょう。ここはどう理解しましょうか。
0:40:28	はい。これご指摘いただいた通りでありまして温度条件、この温度条件になりますと揮発性貸し核種の所の蒸気圧、例えばルテニウムあたりなんかはかなりずっと蒸発、
0:40:42	状況だと思ってくると思いますんでそういう意味では
0:40:45	そういったF Tバスだけではなくて作成革新による圧力容器の整備に寄与するというふうに考えられますので、そういったことで追記させていただいております。
0:40:57	これは山中委員から指摘があって確か会合では揮発性核種続けてしまうんですよって話があったんですけども、中出委員からは、でも、
0:41:08	そういうのの影響もあるんじゃないかっていうことでの対応かなとは思ってますけど。
0:41:13	これは核種としては抜けてくわけではなくてスエリングで燃料を膨らませる効果として、結構効くということなんですよね。
0:41:25	抜けていくということではF Pガスの企画性隠しも同様に抜けていって

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:34	プレナム海部或いはペレットの上部等に復興していくと、一方でやはり 燃焼中ということで燃料の粒界とか或いは
0:41:46	吉井講師さんに残る F T W 学生各社同様にあるわけですから、そういった意味で残ってるものについてはセーリングに起用するというふうに考えております。
0:42:01	はい。
0:42:02	わかりました。
0:42:07	これ、文献でもこういうふうに書いてあったような気がするそれでいいですね。
0:42:12	揮発性核心っていうのは、
0:42:17	これは
0:42:20	作成学習で技術的な要望としては十分問題ないと考えており、
0:42:30	あれ、久保部長。
0:42:44	あ、すいませんどうぞ続けていただいて、続きましてデブリベッドの例 規製氷解析での両式の扱いについての説明に移らせていただきます。 これは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:54	別紙の 8 の 23 ページ、23 でありまして、ページとしては 1334 ページになります。
0:43:03	もうこれは今年の 1 月に行いました審査会合でのご指摘でありまして、
0:43:10	デブリベットの冷却性等を行うときに電流試験に関しまして、
0:43:15	D B モジュールというモデルを使って改正してるわけですがけれども、その理由の中の妥当性確認との整合の観点を含めて、どういう平均
0:43:28	系を使うということで、大体平均系の扱いについて検討することで、その際に他の保守性の
0:43:36	考え方も含めて整理をしてについて説明すること、ご指摘いただいておりますのでそれに関しまして同意させていただいたのを説明させていただきます。
0:43:45	1335 ページのまずユーシンの評価方法ということで一通り説明させていただきます。
0:43:51	これまで数%ほどの
0:43:54	プルーフ見つけた文字でいいモデルというこういう文字を使っておりましてこの B B 文字の中に、中身的には形式によるモデル、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:04	外部についてブリッドの熱移行とか、外部への除熱を計算するというこ とと、結局制限が、プラント状態評価して、デブリベッドのDC系とし ては、
0:44:16	これまでの運用、トリムkeV試験試験でのられているデブリの燃料入 力する町長もついております。これ装置を用いて、下水道の
0:44:27	そこで同じ
0:44:31	MC性モデルでも同じ認識モデルが採用されておりましたこれにつま しても
0:44:36	連続性と、下水道の冷却性の解析では、うちは下水道条件でも、CO 2、
0:44:44	いうことで、そういう意味ではその次長下水道としての一つの考え方 で、その土日を使っている。
0:44:52	一方でBBモジュール幾つモデルのその妥当性というのは、この米国の 管理を含むスピードでASRで行われました残りの中の、
0:45:02	燃料デブリベッド数ヶ月したE. 試験の解析によって確認しておりま す。この解析では、グリベックの代表として在庫平均値を使って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:13	スペインの特定グループの中の代表的な変化を適切に再現できることを確認しております。でも一般この段階的着地の中央値によりまして小さくなるということで、
0:45:24	デブリベッドの冷却性解析より厳しい条件となります。そこでここでは、ナトリウムを用いた石垣いう継続の平均値を用いた解析を参考ということで地震、さし実施しております。
0:45:39	ざっと平均値を用いたグループで複数の解析なんですけども、PCRの模擬試験の粒径分布を、示しているようでありますし、その気持ちとそれから平均値を示しております。
0:45:54	これなフレームの温度、としまして造のカブプレナムどんどん50度なんですけども、それを挟んだ形で、60° から90分ぐらいの間で、
0:46:06	それに対してB系の密度中央値それから鉄筋チェックを1に示しております。
0:46:11	普通の気持ちってのは大体400の密度で、このうち特異的に小さなものがこれをどう試験で200文字、
0:46:19	ここであったんですけどもこれまで不確かさの影響を確認して、75ミクロンをまあ、ちょっとしてきて、さらにその176に対しての、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:32	ざっと平均値で国産住民も含んでおりますのでそれを認識が最後の最最初する評価ということで行っております。
0:46:41	一方他の事件の残高平均値といいますか、ここで示して、この大企業から見てたら、大体おおよそ前後になっております。
0:46:53	ということで、今回のこの参考解析の事項ケースにおきましては、参考普及基本計画の 950 それから不確かさの影響評価をやはりプランの 130 億 130 下解析を行っております。
0:47:06	その事の重要なパラメーターにかかる不確か請求評価の条件 1-1 が延長にしまして、おりますように、炉心物質の量、或いは現実、
0:47:19	或いは
0:47:22	ホールにつきましては大部分示したということで、これについては従来の二つの影響評価を同じ考え方に基づいて設定しております。
0:47:31	本文に 10031835 ページの説明に戻りますが、
0:47:39	解析の対象としているのはプレナムに移行する新聞紙の基本ケースの量が多くなります。この 631 本が固着して、
0:47:49	その上に失敗するという想像事項の 6、3 であります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:55	この参考解析におきましては、一部のケースでのデブリベッド内では、 クリームが降ってくる可能性がある、ということなんですけど、ありますけれども、
0:48:05	このDモジュールでは、デブリベッドのナトリウム沸騰挙動に特有の現象であります、上記のチャンネルリング、すなわちチャンネルというのは、
0:48:14	ずっとてるデブリベッドの中に蒸気の通り道これを考えてるわけですけどもそれができて蒸気となって、
0:48:21	デブリベッドからの除熱が促進される現象になりますがこれを ppm ません。このため、この関連の中の蒸気流入部別受槽と、
0:48:31	丹下周辺病院での熱伝導を同時に考慮することができるパラレルコンパクションモデルを徹底した設置率の解析を行っています。これどういう概念がこの世界に示しております。
0:48:44	第1図になります。これは1338ページになりますが、
0:48:50	これに示しておりますように、ナトリウムがバタリングプールが先ほど沸点よりも低い温度の中にデブリベッドが形成されますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:02	通常デブリベッドの中心としてただその層面ではリフト状態でこれはこの太る病院及び行っとる病院にこういった
0:49:15	ここには矢印が書いてあるような、長期のフォロー道ができて、後から蒸気でも結構、
0:49:22	そういうことで冷却が促進されると、更新されるという現象をチャタリング目指して、それをモデルケースで今後に戻ります。
0:49:37	このトレーポンプ車のモデルにつきましては詳細につきましては特にこの資料目録として、1331 条、19 ページ以降を示しております。
0:49:53	D モジュールを用いた解析で、沸騰開始時点の 8 日道と、
0:49:58	これは以降は低下していくんですけども、それとロープのモデルを用いたときの、ドライアウト発熱密度を比較しているので、
0:50:11	名簿です。
0:50:12	示しましたように、基本ケースとそれから不確かさの①の意識の考慮したケースは、メリットなんですけれども、その①、それから、1.6 倍にしたケースでは、どうぞ。
0:50:28	この沸騰が起きるケースにつきまして、
0:50:31	ソフトの蜂蜜と、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:36	この第 2 表の右から三つ目の通り、
0:50:41	業務用に、
0:50:43	示しております。
0:50:44	それに対しまして、どれぐらいの密度をこのプレーパークのモデルで評価しているのが、8 にしているところにお諮りいただきます。
0:50:55	こちらも沸騰開始時点の発熱密度という状態では最もとか一律にしておりましてこの後、5 ヶ月計画となってくる下がってきますので、
0:51:07	その沸騰開業時点後の密度が戻られる 8 日 1 ドルも小さければ、そのあとのデブリベッドが冷却できるということに安定することが、
0:51:19	そういう点で基本ケースと不確かさの②のケース 1 までと思って、その他のケースにつきましては沸騰、沸騰発生するものの、
0:51:30	それは機密を最大の 8 図は低下しているということにしたがってっていうことで、やはり同じ顧客良くて、
0:51:41	まとめとしましては担保、次の 103.33 ページの 3 ポツまとめております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:48	デブリベッドの冷却解析で使用する条件としては、このナトリウムを使用した F C I 実験られています。業界合計の残高平均値を用いた参考解説を実施しました。基本ページにおきましては、
0:52:02	W e b ベクトルのイトウまで連絡可能なんですけれども、不確かさの影響評価ケースでは一部の結線計画の不都合が生じております。ただ沸騰が生じたケースでは、
0:52:12	各部の上司のチャンネルケースによると長く促進行動できるられるファンクションまで分析をして、その結果、きちっとしたケースにつなげて、保守的に 5 ヶ所ぐらいある限界 250 万とすべて復旧して、
0:52:35	それでは引き続き、
0:52:37	説明してよろしいでしょうか。はいどうぞ。
0:52:40	はい。それでは続きまして 7 万 289 の誘導図における手順の積み上げを技術資料に記載することというご指摘をいただきまして、こちらは 1108 ページ。
0:52:52	についてをしてございます。こちらの指標の下側のところが、制御棒の軸の手動挿入による挿入手順でございまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:04	こちらに書いてございますように、まずその原子炉の上部の線量率 20 億ないということを確認して、資機材等の準備を行って、
0:53:14	ケーブルの切離し駆動部ハウジングのガスの停止、アウティングの切り離し、それから手動ハンドルを取り付けて手動ハンドルを回転をして制御棒を炉心に挿入すると。
0:53:26	いう手順でそれぞれこのような時間で行いまして、5 時間以内には作業が実施できるというふうに見積もっているということをごちらに追求をいたしました。
0:53:36	続きましてナンバー294 番ですけれども、
0:53:39	こちらのロールにトロールさんのサイフォンブレイクの成立性について必要なアルゴンガスの容量や試験経験を踏まえた改善ンプモーター運転条件を含めて整理することということと、
0:53:51	あとポニーモータの運転状況についてはユーロの沸騰会議等も含めて説明することという指摘をいただいております。これは 1188 から 1193 ページの別添 6-13、
0:54:03	2、このサイフォンブレイクの成立性について説明をしてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:07	しばらく下に行っていただいてこれもこれまでのヒアリングで説明している内容ですけれども、まず最初に冷却の液どのような漏えいが起こった時にどこで、漏えいが、
0:54:19	提出するかということ整理したのを、まず最初に書いてございます。それから次のページに行きましてこちらが主冷却系のサイフォンブレイクに関してでございます。こちらは赤い部分で漏えいが起こった際には、このサイフォンブレイク配管を通じてあるものですが、
0:54:36	サイフォンブレイクをして漏えいを抑制すると、いうことそれからこのサイフォンブレイク配管については、通常時から流量を干渉して凝固ですとか、そういった子等で不具合を起こさないように干渉しているということ。
0:54:49	またアルゴンガスについては左にございます通り、十分な容量の供給がされるということを書いてございます。
0:54:57	これはヒアリング説明で一応説明させていただいた内容の通りですから次のページに行きまして、
0:55:03	これは1 補助冷却検査グループでございます。こちらも同じように、
0:55:09	左下の配管で漏えいした際には、この補助冷却塩酸Webバルブがあきまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:15	アルゴンガスが導入されて3ブロックしていきが確保されると。
0:55:19	いうものになっております。ポニーモーターの運転状況につきましては1台が停止した条件で、自動開になってアルゴンガスが導入されると。
0:55:28	いうことをそれから、
0:55:31	こちらの資料では、それ以外にも原子力の液位系ですとかナトリウムの検知こういった条件が成立したところで、そのバルブが開くということそれからアルゴンガスについては供給されるということ、
0:55:44	こちらで整理をしております。
0:55:46	それから次のページに行きまして、
0:55:49	こちら側の機能試験における、
0:55:51	実績と改善ですけれども、MK-111の総合機能試験に於いてサイフォンブレイクが遅れるという事象が発生したと。
0:56:02	ということでそれに対してはヒーターの運動の制御設定値を変更すると、 ということとまた保温材の手直しを実施いたしまして、そのあと、実際、 適切に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:14	作業グループされるということを確認をしたということになります。今後炉心を運転を再開するに当たりまして、同じようにサイフォンブレイク試験を行いまして、
0:56:24	確実にサイフォンブレイカが可能な運転所ポニーモータの会見の運転条件。
0:56:30	で運転を再開するというをこちらに整理をしております。次のページに行きましてこちらハロンガス系の系統の概要になります。先ほどアルゴンガスの供給に関しての説明ございましたけれども、
0:56:41	こちらの右に書いてございます通り、アルゴンガスの圧力が低下すると、配給期限が来まして、誰かが上昇しますと壁面が開くということで、05月の圧力はこちらに記載の右に記載の、
0:56:54	ごく低圧ですけれども、一定で制御されているというものになります。
0:56:59	それから、その下、
0:57:03	いいまして、
0:57:05	続きまして、
0:57:07	5001169 ページから 1172 ページに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:12	ポニーモータの運転条件に関する変更を書いています。これは先ほどのサイフォンブレイク能
0:57:22	するためのポニーモータの流量との関係がございましたので、あわせてコメントいただいたというものになります。
0:57:28	こちら運転作業のんびりを高齢者ポニーモータ運転条件につきましては先ほどのユーロの沸騰回避のために、ルールを増大させるということはずらずに、
0:57:39	一応乗客のサイフォンブレイク、が確実に動作する流量で、寸ルールを設定すると、いうことを書いております。他方そういったユーロが起こった際には、
0:57:51	起こってから運転員が手動で流量を増大させるというのをその下側の説明書に書いてございますそれがそのユーロ藤野ポニーモータ流量の増大に係る手順、
0:58:02	ございまして少し下に、めくっていただいて、
0:58:06	もう少し調整月、
0:58:14	こちらポニーモータ流量の増大にかかる手順でございまして、
0:58:18	これが毎日いる。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:27	これを足した場合には、ポニーモータ量を場所で増大させるということになります。次のページに行っていただいて、
0:58:35	6分e-Water自動停止に係るインターロックでございまして、
0:58:38	このようなインターロックが動作した際にのみ、インターロックを、
0:58:43	をさせるということで通常運転時には、
0:58:46	ここにモーターについては提示させないというのが基本であると。
0:58:49	いうことをこちらで説明をしております。
0:58:53	それから続きますして 295 番ですけれども、
0:58:58	1201 ページから 1202 ページに、
0:59:02	説明を書いております。
0:59:04	こちらの審査会合で、1 補助冷却系サイフォンブレイク弁が誤って開いた場合の影響について説明するようにと。
0:59:11	いうご指摘をいただいております、
0:59:14	その下に行っていただいて、
0:59:17	これが 5 回の時の影響ですけれども、これもヒアリングで説明をさせていただきます。
0:59:24	左の入口と出口のところに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:27	ばるーがございましてそれぞれ漏えいした際には、こちらのバルブが開いて、サイフォンブレイクを行うということになります。ヒアリングでも説明をさしていただいておりますけれども、
0:59:40	どちらが誤開になって開いた場合、
0:59:43	においても、冷却材の漏えいが発生すると、ということがございますけれども、誤ってサイフォンブレイクすると、
0:59:50	ということはないと、ということがこちらでの説明になります。
0:59:55	それからナンバー296 ですけども、
1:00:00	こちらは 1197 から 1200 ページに回答を記載してございます。
1:00:06	こちら質問としましては今回の車体冷却系を用いた血液外面冷却の安全容器外面冷却に関して、待ちさせるの切り換え及び冷却水の増大に係る手順、
1:00:18	それから週時間を資料に記載すること。
1:00:21	あわせて補機冷却系の主要系統等に追求することという指摘をいただいております。
1:00:26	まず最初のページですけども、こちらが切り換えと冷却水の増大に係る手順。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:32	ございまして左側が通常運転時、
1:00:35	右側が原子力の外面冷却時になります。
1:00:39	これもヒアリングで説明をさしていただいておりますけれども、その右の図にある、4日探す形のバルブ、
1:00:47	車両コンクリート系のバルブを切り替えることによって、
1:00:51	原子力の外面に窒素ガスを冷却して冷却すると。
1:00:54	いうことをこちらに書いてございます。
1:00:57	それから次のページに行きまして、
1:01:00	こちら冷却性の増大に係る手順でございます。また中央制御室の盤ですけれども、この中央制御室の盤の
1:01:08	操作、
1:01:09	そうすることによって、実は低下機能水の循環流量を増大をさせると。
1:01:16	いうことを、チャーターで説明をしてございます。
1:01:20	これについてはこちらに書いてございます通り、
1:01:25	ルールの切り換えそれから冷却水の増大それぞれ、短時間で中央制御施設、または調節の間近の部屋で、
1:01:33	対応できますので、他の所機能喪失時の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:38	事象発生後、180 分間程度、
1:01:41	余裕時間がありますので十分な猶予時間の範囲で、
1:01:44	対応できるということをごちらに書いてございます。
1:01:48	それから、続きまして、
1:01:52	No.297 番ですけれども、
1:01:55	ロールに対する外面冷却に関しまして、
1:01:58	原子炉容器外面冷却に係る窒素ガス流路と原子炉冷却材ナトリウムの漏 えい箇所を、
1:02:04	説明することというコメントをいただいておりますが 1194 ページから 1196 ページに、
1:02:10	回答を示してございます。
1:02:14	これが原子炉容器の外面冷却を実施する際の窒素ガスの流路でございま して、次のページには
1:02:26	この流路を構成するルールに収益部分のバウンダリー、
1:02:32	E の構成を示しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:38	今赤で示してる二重平均の部分ですけれども、この部分に地層が数をルー ール流通させることによって、原子炉容器の外側できるかどうかとい うものでございます。ですのでこの
1:02:48	赤い部分の内側の減少理由でバウンダリーが破損した場合には、この原 子力アイビックが使用できないと、それ以外の、
1:02:57	青ですとか緑の範囲で漏えいした場合には、漏えいの区画が限定されま すので、そういった事象に対してはこの原子炉容器外面冷却の措置が、
1:03:08	適用できるというそういう措置でございます。
1:03:10	2918 番ですけれども、
1:03:14	コンクリート遮へい体冷却系を用いた原子力外面冷却に関して、
1:03:19	評価事故シーケンスに応じた措置及び自主対策の位置付けの考え方を整 理して、
1:03:24	技術資料に記載することという指摘をいただいております。こちらにつ いては 1181 ページから 82 ページ。
1:03:31	2 回答を示してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:34	別添 6-10 になりますけれども、このヒアリングで説明させていただいておりますけれども、乗ろうルーションに関してはこちらロール 1 ロール 2 号炉さんとフィールズについては二つ、それから設備を、
1:03:46	それぞれございますけれども、それぞれ事故シーケンスの代用とそれに対応する炉心損傷防止措置、それから炉心損傷防止措置のバックアップとしての自主対策。
1:03:58	右側には確認がその分措置として、安全要求平瀬バイス等の原子力を冷却する場合がありますと、いうことをこちらの資料にまとめて整理しております。
1:04:09	それから続きまして 299 番ですけれども、
1:04:12	こちらラーソン B D B A の資機材について、容量等については基本設計の審査において説明することと、
1:04:20	いうコメントをいただいております。こちらは基本設計の審査において説明という、
1:04:26	をさせていただきますけれども、一つの例といたしましてはこの 1119 ページには補助系補助冷却設備の収集を書いております、それぞれの流量、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:36	ですとか除熱量を書いています。
1:04:38	それから 1135 ページですけども、
1:04:44	こちらはコンピューター代替冷却系の容量流量等について整理して示して ございます。畜産については基本設計の審査においてご説明させてい ただこうというふうを考えてございます。
1:04:57	それからまだ二つ残ってございまして、
1:05:02	292 と 293 番ですけども、飛田の方から説明していただいてよろしい でしょうか。
1:05:14	広域ますでしょうか。
1:05:17	はい。思います。
1:05:19	参事 292 ヶ月冷却過程に当たる炉心物質の炉心からの流出の書き方につ いての説明になりまして、設計時としては 1330 ページになります。
1:05:33	これは次、これまで J リング等ではそっちご説明申し上げてきている内 容になりますが、炉心損、事故後の冷却性の強化を行う時の、
1:05:47	の炉心物質の再配置の方をどのような考えに基づいて決めたのかという ことに関する説明になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:57	1330 ページの 2 ポツに、損傷炉心物質の炉心からの流出の二つからと いうことで、エネルギー放出が小さい、上林。
1:06:10	進展では、どういう物質は、一番の方針から周辺の社会、社会の両方に 重視して公開しますが、ほとんど私農業増進料金残った場合、
1:06:21	崩壊熱によって一度固まった燃料が、長時間内に作業して、制御棒案内 駆動こう制御棒駆動棒の案内管、
1:06:32	等を通してダムに付随していくということになります。このときの流出 挙動の考え方につきましてこれ非常に不確かさの大きいところでの で、
1:06:42	今の規模、基本ケースとして考えた中とタイミングとそれから、なるべ く大きめに多めにカブプレナムに移行する二つのパターンを考えて、
1:06:52	その流出業務評価を行っております。
1:06:54	まず基本ケースとして流砂タイミングとしては、損傷炉心物質が崩壊熱 01 になりますが、崩壊熱って徐々に用意をする状況で、
1:07:04	溶融した故障率が、この瀬川内科を通して、順次移して行って、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:12	この場合は投信が溶けた燃料がそのまま溶けた溶けると同時に溶解けたタイミングで順次カブプレナム、こうしていくというふうになりますので、
1:07:24	ある程度、燃料が炉心の中から流出すると。
1:07:29	うん。炉心からその残った時の炉心から周囲への熱バランスでね、ソースとそれから崩壊熱がバランスして燃料が増えると。
1:07:39	それが①の下約2行ぐらいのところに書いてありますが、50%内に残ってる量が50%して参りますと、それ以上は燃料がなくなりますので、プールの遠藤市田ケース。
1:07:52	生活終わった段階では、エネルギーがあまり出てない。基本ケースとして1000家庭のケースでは130%が打ちにくい。
1:08:03	安里とか三吉編集部に来ているわけですけども、これは下部プレナムへの移行量を保守的に評価するということで、炉心の移行量は少なくの20%。
1:08:14	そうしますと、部品の周囲の20%ご審議が50%ということになりますので、移行する容量の全共用燃料は、
1:08:25	インベントリの約8%っていうのが基本、基本ケース。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:30	一方、この損傷炉心物質から下部への燃料の流出の仕方を考えた場合に、もうカブプレナムに、流通燃料最大に見積もる。
1:08:40	というその流出挙動というのはどういうことになるかという0に書きましたように、パーフォレーション物質が融解後も炉心の中にとどまって、溶融量が最大に増加したと。
1:08:53	蓄積した後でカブプレナムに受
1:08:56	そういうのが一番資料として言うことになります。
1:09:01	このルースタイミングの場合はこの炉心の溶けた量が増加して、炉心物質の温度が上昇していますので、周りの損失が増加すると、一方で非常に滞納の値が燃料が溶ける。
1:09:15	ために時間かかりますので、その間に経過してるということで、ある値以上は、どういう燃料が増加しなくなりますんで、炉心の炉心物質が森連溶ける溶けることができる最大の場合としてやられているのが、
1:09:29	炉心ベントで270%になりますので、与信炉心470%が溶けた段階で、損傷率が融資海域に各学校、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:41	これが流出の佐瀬四方の最大限ということになるということで、この流出量、また一つのパターンを考えて、基本ケースとそれからカブプレナムの 14 を最大に見積もった
1:09:53	考えたということになる。
1:09:56	これがもう何倍もうちみたいな、あとナンバー113。
1:10:00	なります。
1:10:02	これにつきましては、この P L U G 応答解析における F C I が進んでいくということで、ページとしては 1313 ページと 1324 ページになります。
1:10:14	これ揚力にした有力さんの不確か正当化係数、
1:10:19	要はこのプラグ下面の最大圧力の違いが、この上部プレナムでの F C I、グループリーダの下部での伏見工藤の時間のことが
1:10:32	調査の結果わかっておりますので、
1:10:34	F C I 活動の分布に対して、支援等の不確かさの影響の評価を行うということで、その下部への炉心物質の効率パターンに分けて、
1:10:45	そして、この分、総括委員会直後の炉心の中の物質は議会からまた解釈実施しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:52	基本ケースとしてはこの左上のパターンに示しましたように、
1:10:57	個人、
1:10:58	これが室さんの希望ケースにする終了になるわけですが、
1:11:03	このうち右側のパターンとしては、炉心中心部の水色の集合体とそれから金周辺の黄色い集合体の位置を、
1:11:13	この数字に示したようにパターンとして組み換えて、温度の高いもの周辺が安いものを中心に集めて、
1:11:23	ケースのこれはケースBのケースとして下側に移しまして、この基本ケースの登録者の状況です。
1:11:31	それから、ケースについて自宅のペースのBに対して、同業安定。
1:11:36	この三つのパターンをつくりまして、
1:11:39	そのままの具体的な時の発動解析を用いてもらっております。
1:11:45	その結果としては、FCIの不確かさ、
1:11:49	その結果がこの表に示しております。最も基本的なこととそれから村上圧力の最大値を与えたケースはこのペースのB。
1:12:00	これはどういうケースかといったペースのBでは、基本ケースに対して、うちの家より高圧炉心スプレイ導入し、相対的に先行して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:13	両プレナム開発されますので、後程でいきたい、今後ちょっとだったと、ということが考えられます。
1:12:24	ただ
1:12:27	この場合でも発生した機械的エネルギーはケースBで2.8、2.9メガジュールということで、不確かさ評価ケースの3.6名中には小さい結論結果となっているという
1:12:39	説明としては以上になります。
1:12:44	うん。
1:12:47	あ、すみません、有吉です。
1:12:49	飛田さんちょっと確認ですけど、299、2番。
1:12:54	ろう。
1:12:56	溶融炉心物質が下部プレナムに移行するという点なんですが、
1:13:02	これは今の実際の現象っちゅうわけじゃなくて、
1:13:06	なるべく下に、星側に出すとか、
1:13:11	そういう考え方でまず出しましたっていうのがメインで、
1:13:15	にあたって制御棒下部案内管を通るという想定にしましたと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:20	何回もそういうふうを受けてもらってますけど、それでよろしいんですかね。
1:13:24	はい。ご理解の通りです。
1:13:33	役所との、
1:13:35	ちょっと脱線ですけど、
1:13:39	これ軍需で仮に審査になったとしたら、
1:13:42	多分株アメリカにとっていかに受けるかってのが多分ポイントになったんだろうと思うんですけど。
1:13:48	条例の審査ではそういうことは多分議論しなくて言って、
1:13:52	あくまでもその後の想定であるというのが確認できればいいと、やっぱりたくさん落ちると。
1:13:57	そういう理解でいいですよ。
1:13:59	はい。やはり先ほど説明させていただいた通り、この関係ってのは非常に事象が緩慢で、不確かさの大きな過程になるということで、
1:14:12	どういう物質が下部構造、いろいろ侵食していくというところは、なかなか機構論的に評価解析していくのが難しい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:23	ということがありますので、そうであれば通常は溶けたものをCRG値を侵食してく、LGTを侵食する過程でどっかのタイミングでは必ず実施してくれたと。
1:14:37	いうふうに考えられるんですけども、そうではなくて、もし最大に受けることができるのはどういう状況かという考えたのがこの②のパターンということで、
1:14:46	はい、わかりました。
1:14:48	はい。
1:15:03	他、いかがでしょうか。
1:15:18	特に教えてるかね。
1:15:23	よさそうな気がしてて、また何かあったら、
1:15:27	多分何もないと思うんだけど、19日、改めて議論していけばいいということよろしいですか。そうですね。あんまり今ここで言ってもっていう、
1:15:37	ことはあります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:44	議事録の山本ですけれどもちょっと1点だけ、指摘回答ではないんですけども、ちょっと説明をさせていただきたいんですけども。はい。 1207 ページに、
1:15:57	前回のヒアリングでも議論させていただく、クロージャーのお話を、この炉心損傷後の廃止措置の検討と。
1:16:05	ということで入れさせていただきました。資料の内容としては次のページですけれども A T W S の際にはこういった
1:16:14	燃料デブリが損傷炉心物質が原子炉容器内で残ると。
1:16:19	ということでその下の黒字の文章で書いてあります通り、こういった状態に対してはナトリウムが凝固するまで安定冷却を、
1:16:29	保持、維持して、そういった損傷炉心物質を原子炉容器内で保持すると。
1:16:34	その後、原水冷却技術開発、安全体制の検討。
1:16:39	そういったことを実施した後に炉心上部機構等の貫通孔からアクセスして、廃止に係る措置を実施すると。なお、この廃止に関してはフェローの実績や、常陽の
1:16:50	湯 U I S の交換の実績、M A R I C O の最終の実績こういった、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:54	作業の知見られた知見を活用して対策すると、いうことを書いておきました。下が他の状況の創出型の事象ですが、
1:17:06	その場合にはこういった安全、原子力のすぐ下の安全の上で、損傷炉心物質が冷却されるという状態になりますので、基本的に書いてある内容は同じでして、
1:17:17	いずれの状態においてもこちらに書いてあるようなことを実施して、I C、
1:17:22	炉心損傷後の廃止を実施するというをこちらに記載をいたしました。こちらの説明は以上です。
1:17:36	はい。この点も含めて、どうでしょうか、何か。
1:17:56	マース。
1:17:58	これじゃこんな感じかなと思うけどどうですかね。
1:18:01	ちょっとねこれは染みかもしれませんが、私の意見。
1:18:06	けどね、これ今、ATWSの場合と、ロアの場合分けてあって、もうあくまでなんか解析のシーケンスとしてはこうなんでしょうけど、でもこれ本当は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:18	I V Rに成功する場合と失敗する場合なんじゃないのかなって思うんですね、分け方って本来は。
1:18:23	事象がっていうのはわかるんですけど、実際どういう、
1:18:28	フェーズになったらどう取り扱いますかって話だとすると、
1:18:31	上はI V Rで成功した場合ですよ、料金閉じ困った場合は、こういうふうにしますし、駄目だった場合だって、この程度なんだから、
1:18:41	仮にね、容器が壊れたって、安全容器側で閉じ込めるからその場合はこうしますっていう整理の方が何かいいんじゃないかなと思ったんですけどね、これ見たとき。
1:18:51	そういう議論になると、上はね、インベッセルリテンションで、液位がN - Sうだけど、
1:18:58	場合によってはもっと下まで下がった時の状態もあり得るっちゃう話になるのかな。そうですね。多分そういう話になっても実際はその
1:19:08	デブリの、
1:19:10	江藤方面と、
1:19:12	崩壊熱つり合いみたいところは多分、
1:19:16	この中に変わらないよな。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:18	そうですね。概ねなんかね、実際はこのほとんど容器に閉じこもったケースってというのが、実際は考えられるんですよ今、すごい極端なケースいろいろ解析で扱ってるから、両方あるんですけど、
1:19:32	別にその国が言うときそうしたパターンがあって、上みたいになる場合だってあるかもしれないし、と思うんですね。なんかそれでまあ、あの事象グループでやるよりもこれは実際に中状態がどうかっていう形の方がいいのかなってちょっと思ったっていう、これはお任せしますが、好みかもしれません。
1:19:51	下の、
1:19:53	それほど外事象を、
1:19:55	あれですね。
1:19:56	これ安全結城の中にデブリが出てしまって、クリームもこのほど溜まると。
1:20:04	このナトリウムで起こすまで冷やしますよって言っても、
1:20:10	はい、その通りです。
1:20:13	これ見てこの情報の条件がね。
1:20:15	社公者今回来てる条件とか言い出すのかな。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:20	うん。そこがここでもいいんですって言ったところに意見だから、
1:20:26	そういう話もあってできればもう、もうちょっと変えて欲しいなというのが正直なところでもうちょっとっていうのは、例えばそのナトリウム 固化させてからなのか。
1:20:37	記載状態を維持させたいのか、例えば何かそれぐらいは何か書いてもいいんじゃないかなと思ったんじゃないかなというのが固まって、
1:20:44	ただとか、
1:20:46	いうのはねなんか書いてもいいよね。
1:20:48	あと、うんただこうなったっていうのは、別に技術開発で30年かかる か実際はね固まっちゃうんですよね。でとかずとも、固まった状態で例 えば撤去することを考えてるとかね。だからこのぐらい、
1:21:03	どっちがいいのかぐらいは何か触れて欲しいなあとと思いますね前回ちょ っとそういう話もあったかな。
1:21:10	うちの方でまとめてそういう話を十分移せばいいですね。それでもいい ですね直さなくてもいいです。整理して何ページもあるし、今日説明も 大変だったでしょって作るのも大変だったでしょうし、
1:21:21	今更直すのも大変でしょうから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:25	別にこのままでいいですけど、
1:21:27	別にここだけ直して他が直さなくていいのかっていうとそういうわけでもないでしょうから。
1:21:34	そこはこれでいいんじゃないか。
1:21:40	はい、原子力機構の山本です。
1:21:43	ご指摘の通りその上 I V R で下は V R といいますか炉外事象の状態ですので、事象グループで整理することはあまりこの状態、このフェーズに入った意味がないと思いますので、廃止をさせていただいて、その修正をさせていただきたいと。
1:21:59	思ってます。ただ、凝固させたまま改正するのが余裕したまま開始、余裕させて回収するのかというのは少し、
1:22:07	検討議論が必要なところがあると思いますので、
1:22:11	少しそこは少し検討させていただいて、まだはっきり書けない。
1:22:17	あればこのままの状態とさせていただきたいと思います。いやだからそれはまだどっちとも言えないんだったらここに書いてある通り技術開発してってということで、それは結構なんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:30	それはそれでいいです、もし書けるなあと思ったぐらいなので、そこま で深い意図はございます。
1:22:36	有吉です。
1:22:39	その前半の結論はね、多分その方がよくて、A T W S じゃなくていらっ しゃるでしょ。
1:22:46	ドアの方も D V R とやってた方が、
1:22:49	多分、
1:22:51	いいんでしょうね。
1:22:53	提供する、いろんな意味で、
1:22:57	印象は承知いたしました。仮にそうなるってこと。
1:23:01	そうすると、必ずあるわけじゃないね。そうなった時にも、こっち、
1:23:14	あんまり今日うるさく言ってなかったんだけど、すみませんちょっと 119 ページでさっき説明してもらったところ 1119 ページごめんなさい ね。藤。
1:23:26	P D F で言う千賀福井。
1:23:34	違うか 1199 でごめんなさい 1190、
1:23:43	これの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:47	1 個前ですかね。
1:23:52	はい。これこれこれなんですけど前ね審査会合のときに、
1:23:56	書いてもらった資料ちょっと見てたんですけど、今度切って、
1:24:00	通常運転時っていうの頭それから外面冷却による崩壊熱除去の運転って いうのと、
1:24:08	あとそれとは別に、
1:24:11	安全容器の冷却っていうのを書いてあった三つ書いてあった。
1:24:17	これ、
1:24:18	じゃこれそれぞれ切り換えのモードがあって、役割が違うんですよって ことを説明いただいたので、それは三つ書いたらいいいんじゃないかなあ と思ったんだけどこれは二つにしたのは何か。
1:24:31	別の説明の意図があるってことなんですかね。これは単に窒素ガス の切り換えの話だけっていうことをしたいとかそういうことですか。
1:24:39	あれ、これって、保坂さん今ない。
1:24:43	これになんか、
1:24:46	通常以外に何か違うアンドゆがめちゃって何かあるんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:53	えっとですね今岡沢さんがおっしゃられた後者の方でございまして、これは冷却水の切り換え、木曾ガスの切り換えに関するご指摘でしたのでそれに関するところのみを記載を、
1:25:05	さしていただきました。従前、この通常運転時と安全容器外面冷却時、同じろうですけれども、それが両方同じルールだという説明等原子力の外面冷却する際には、
1:25:19	この際だけはルールを切り替えるという説明をした資料がございまして、こちらは、その資料に差し替えをいたします。
1:25:27	これももともとに質問させていただいた趣旨としては
1:25:32	通常運転で使ってるものと違う操作が発生するんですかっていうことを聞いたかったんですね通常運転と同じもんだったらそれで使えるんですかって話をしたんですけど、いやそれは何かやっぱり運転員が操作をして、対策としてやっぱり特別なもので、
1:25:47	通常運転のままほっといていいもんじゃないよってという説明を前されてたからね、あまりちゃんとほっといても駄目で、運転員がちゃんと操作するんだよっていうことが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:58	わかる資料の方は、具体的に言うとあれですかね、窒素の量は変わらないけれど、はい。着水抱えるんですかねとかそっち変えたりとかそれは変えて欲しいですね。
1:26:10	ちゃんと操作するんですよ、対策として。うん。
1:26:16	そういうふうに承知いたしましたのは、
1:26:19	他のページには書いてございますけどもこちらでも、そういったことがわかるように、こちらにも記載をいたします。そうですか。これ説明資料としては県、
1:26:30	別添の6-15っていうことで手順等って書いてあるけど、これ対策として1回説明されたっていうことであればそういうふうにして欲しいし、だからそれは対策の話は別なんだっていうんだったらそれはなかったかもしれないけど、
1:26:46	子供、
1:26:47	あってその
1:26:48	分、ここは手順って言いたいんだから運転員がこんな操作をする、対策としてこういう特別な操作があるんだってことを言いたいのだとしたら、そういう、今前会合で行った資料をベースにしていきたい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:05	はい、承知いたしました。はい。そういう方が多分すぐ直るでしょうと思ったので今言いました。
1:27:10	はい。
1:27:11	他、いかがですかね一通り 53 年ご説明いただいたわけですけど、
1:27:23	よろしいですか。置き換えても、今悪いのではっていう話なんだと思いますけども。
1:27:30	ちょっと次回のねくどくと言いますけど、ちょっとすぐこれ見ていいと思う、悪いってもうちょっと言えないので、そこは、
1:27:38	少し時間はかかります。
1:27:43	安全面だけですよね、これまでの中身が変わったのは、
1:27:48	はい。中身が変わるん自主的に中身が変わったのはそれだけです。
1:27:54	まあねそこところを、安全面もそうだと思ったんですけど、対策で言うとな、
1:28:01	閉止するんで昇格のところを、なんかいろいろ席作ったり、そうそういうね閉止とか新しい話も出てるから、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:10	それはね、いや、ちょうどしゃべったのかもしれないけど、これ対策食うになっちゃうんですよね。嫌だ、いいことだっていいのかってのはこういうのってね。
1:28:20	やはり本文とかね、添付2どこまで書きますか問題もあって、今皆さんが今ね、ご提案すって言って書いてるのはね、やっぱりちょっと設備の記載がね、ちょっと。
1:28:33	浅井ですね。
1:28:35	だから、ここは添付10はいっぱい書いてくれてんだけど、やっぱり53条の対策の設備っていうので言うとは、検討8の記載はね、ちょっと、
1:28:47	ご認識があるかどうかあれですけど、やや寂しいと思いますよ。
1:28:53	そうでもないですか。
1:28:56	はい、院長河野植松ご指摘の通りだと思います資機材一覧しか書いてございませので、そちらについては記載を充実させるようにいたします。はい。だから別に今直さなくてよくて、これ1600ページもある。今から想定分野カイゴはいいんだけど、やっぱりここら辺は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:15	当日もね、言わなきゃいけないし、今言ったところでね皆さんはこの9月末の補正にそんなもの入れられるかどうかわかんないけど、ただ、そんなのは直さずに、
1:29:26	見切りで出すんだらうなあと思ってるから、いやだからね、9月の補正ってどんなもんっていうのはね、やっぱりよく言って欲しい。
1:29:36	買い物場でもいいし、もう聞くかもしないね。こっちからね。
1:29:41	これ、9月の末にね観光せだって言ってるけど、これ買わないでしょ。これどういう位置付けなのよっていうのはね多分ね、25日、
1:29:50	ざるをえないと思うんで、それでも出すっていうことで、
1:29:54	補正は出たんだけど、今こういう位置付けで、もう1個補正は当然入りますよねっていうのはわかるよ。
1:30:02	しまったら、それでなぜっていうことなんですかね。はい。
1:30:08	今村です。どうぞ。
1:30:10	山元さん、1407ページ、ちょっと出していただけますか。
1:30:21	これ夏彦からの取水方法を説明されてるんですが、
1:30:27	これ見ると取水口がどっかにあるんですよね。
1:30:32	はい。夏目小西瀬口を作る予定にしています。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:37	あるでしょう。
1:30:39	すいませんこれすでにもうあります。
1:30:42	これね、大規模ナトリウム火災の合わそうかと同じですか。
1:30:47	ここ。
1:30:49	それは別にこれから作る予定にしております。小浦。
1:30:55	これツールに給水するという話があって、これで、
1:31:03	第5カタノ消化まで別にする。
1:31:07	は言葉を、それから、これだけ。
1:31:11	うんだけか。
1:31:14	消防ポンプのくみ上げの
1:31:17	ポンプの部分を、これ、
1:31:20	入れてついてるよ。
1:31:22	それを、
1:31:25	おろす、
1:31:27	ところをこれから設置するっていう、そういう、
1:31:31	今まで、
1:31:32	全部観光、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:34	本部ポンプ自体を、なんぼ2ヶ月、それから静てから給水するっていう手段。
1:31:44	それを、
1:31:44	このポンプをおろすと。
1:31:47	ここは、
1:31:49	どうぞ。
1:31:51	あんまりやっぱすごく難しい。この栈橋の写真もらってるけど、板橋にするかもしれないです。
1:31:59	かもしれない。
1:32:01	今ないけど作るかもしれないんですよ。
1:32:06	ちゃんと。うん。
1:32:10	これサービス作るかもしれないです。これ違う。
1:32:14	施設の、あくまでイメージです。
1:32:17	はい、わかりました。
1:32:25	載ってる。
1:32:29	そう、そういうのが、窃盗た大きい、
1:32:33	こういう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:36	縮率っていう
1:32:38	町、
1:32:43	ということです。
1:32:48	ありますか。
1:32:50	はい。
1:32:57	今から宣言しておくで、申請書は、多分このパートはね、結構開いて もらわなきゃいけない。
1:33:07	ですよ。
1:33:09	今まで書いてませんではなく、
1:33:11	入ってもらう。
1:33:13	危険度っていう意味ではもうはや知見じゃないのでここは、
1:33:20	だって事象選定のところだってね、多分もっと変えてもらわなきゃいけ ないし、
1:33:27	資機材精神とかをもっと変えてもらわなきゃいけないし、
1:33:30	あとね解析コードの話も今全然書いてないけど、書いてもらわなきゃい けないしってことなんで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:37	ここはもうほとんどね実用地区に変えてもらわざるをえないなとは思っています。だからもうこれは本文とか添付で嫌だったらもう追放でもいいから全部、そういうふうに、
1:33:47	だから、
1:33:49	それちょっとおいおい。はい。
1:33:57	はい承知いたしました。はい、じゃあ 53 条ですかね。はい。あとはどうしても話した 45 回。
1:34:05	うん。あと、この 53 条の会合での説明ですけれども、事前に送らせていただいているリストの赤字のものを説明をさせていただこうと。
1:34:14	いうふうに考えてございます。この赤字を一通り説明することで、赤字はどのような意味で選んだんですか。
1:34:24	審査会合での議論が必要だという観点。ありがとうございます。わかりました。はい。
1:34:38	でもそれで言うとうこの値 279 番っていうのも、これってか、介護で山中委員が言ったんじゃないかなかったですっけ。
1:34:48	いうのは、
1:34:49	機能性、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:51	はい、山中委員のご指摘ですけれども、資料 2、適切に記載をしておいでくださいというご指摘ですので、はい、わかりました。その通りだとその場でもう認めたからいいってことですね。
1:35:05	はい。そのように認識しておりました。はい、わかりました。
1:35:10	はい、じゃあいいんじゃないですか
1:35:12	会合で指摘したものを解放で返すっていうのはすごい。
1:35:17	じゃあこれ、赤字だけ抜き出したやつリストを用意します。もしあれだったら当日、何かその方がいいかもわかんないですよ。あの当時しゃべるんだったら 53 条の資料等は別途、
1:35:29	この 53 条の
1:35:32	コメントだけを抜き出した、どうなんだって言ったらこれページ数が多いから、どこを取ってみてって何かわかんないっていうこともあるんで、こういうふうページ数が書いてあるようにした方が、
1:35:42	見てくれるんじゃないのかなと思いますけど。
1:35:46	どうでしょう。
1:35:47	はい、承知いたしました。資料を準備いたします。
1:35:50	ここはヒアリングのところ抜いてくれりゃいいだけです、単純に。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:56	拝聴しました。はい。あとは、
1:36:00	四条、はい。どうぞ。どうしても話したかったように、
1:36:08	すいませんタカマツです。まとめ資料についてちょっと変更点について ちょっと変更点というか、
1:36:15	回答ですね指摘の回答を含めて、ちょっとお話をさせていただきます。
1:36:20	まずは 12 ページ。
1:36:22	になりますけれども、
1:36:26	黄色いところがあるかと思えますこの間いただいたコメントですね、基 準地震動に対しての解析の書き方ということで、
1:36:37	復元力特性を考慮した応答解析を行うという記載にしています。その後ろ の、
1:36:44	建物構築物についても同様ですという記載に直したところになっ てます。
1:36:50	それから、飛びまして次 18 ページ。
1:36:55	になります。
1:37:00	これすいません表の上にしかついてないんですけども、波及的影響のと ころに、抑止杭入れてました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:08	良くなくなったので削除しましたというお話です。はい。
1:37:13	それから 23 ページいきまして、
1:37:17	ちょっとまだ、このまとめ資料ですけども、S s - 6 それから S D - 6 ですね、まだちょっと反映しきれてないので、
1:37:26	まずは暫定ということで、これ以降、そのような記載にさしていただい てるというところです。
1:37:34	それから 39 ページ。
1:37:38	におきまして、
1:37:40	こちらは先日いただいたコメントですね、姑中という話で、
1:37:46	右下、
1:37:48	になりますけども、
1:37:50	炉心の変更に関する基本方針は 32 条が主になるので、
1:37:55	ホームページ 1 と同じという記載を追加するという対応させてい ただいてます。
1:38:02	それから別紙 2 は以前お出ししたままというところですけども、
1:38:07	そっから先今度 P のページの 71 ページまでいきます。
1:38:18	指摘の方で、要は一次系について、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:23	そうしなかったやつがなんでそれでいいのかと、それから二次系についても同様のお話。
1:38:29	それから、カバーガス計についても、何でBのかというお話をいただいています。で、71 ページにあるのがまずは一次系というところで、
1:38:41	該当しないものには純化系それからオーバーフロー系それから充填ドレン系のうち、Sクラス以外のものということで区分しているバルブ、
1:38:54	よりおいとそういう部分が該当します。
1:38:59	そちらについては結論としては、
1:39:02	耐震については要は5ミリ超えるか超えないか、それから老人冷却能力に影響があるかないかというところの説明をさしていただいているというところです。
1:39:13	ただその上の説明の中では、一応8条の火災の中で、
1:39:18	ノートレーを内包する設備は、基準S s機能維持と、
1:39:23	いうところを約束しているので壊れることはないというところにはなるんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:28	壊れたとしても 5 ミリは超えませんそれから炉心の冷却能力に影響を与えませんか、記載させていただいてますのでご確認いただければと思います。
1:39:41	それから 75 ページいきまして、
1:39:43	もう一つの質問として窒素雰囲気維持と、
1:39:47	というようなところをどう考えるかっていう指摘がございました。
1:39:52	こちらについても、記載を、
1:39:55	追加させていただいたところになってます。
1:39:59	結論としては、維持この維持機能が壊れても、格納容器のバウンダリー機能としては維持されるので、窒素ガス雰囲気は維持されるというところで問題ありませんと。
1:40:13	というような内容になってるというところになります。
1:40:18	それからあと、また今度ずっと飛びましたので、二次系については一緒です。信頼能力について、
1:40:25	今 S から外してる部分については影響ありませんという話と、放射性物質を持ってないので閉じ込めの関係では問題ありませんという話。
1:40:35	それからカバーガス計 79 ページ以降については、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:39	B D B A の資機材に該当するので、成績の維持、はありますけれども、 壊れたとしても 5 ミリは超えませんが、それからもともと B と、
1:40:50	いうところもあっていうところを説明させていただいてるところになってます。
1:40:56	それからあとは先日、その 2 ということで、3 項 4 項について説明させていただいた内容を、
1:41:05	それ以降、追加させていただいてるところです。
1:41:10	特徴的な話としては 84 ページ。
1:41:15	になります。
1:41:17	波及的影響の設備の検討になりますけども、
1:41:21	そちらに関してはもう少し、記載を詳しくさせていただいてます。どう やってやるかどうかやって選ぶか。
1:41:30	それに対してどう評価するかと。
1:41:32	いうところを記載させていただいてるところになってます。
1:41:37	あとはですね 93、それから 102 ページ。
1:41:41	におきまして、こちら 93 ページの方は会合でパワポの抜粋として説明 させていただきましたけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:51	評価結果代表例として提示しております。
1:41:56	ただしこれ以前お話した通り暫定はというところになってます。
1:42:01	それから、一次系に加えて今回は、102 ページの方に、二次系の方ですね、A - A 充填ドレンの、
1:42:11	配管に係る波及的影響の評価結果を入れてます 102 ページですね。
1:42:18	それから、その後ろになりますけども、
1:42:21	119 ページからは一応基本更新に関する補足ということで、
1:42:27	製図購入に近い部分にはなりますけども、
1:42:33	その辺の情報を追加してます。主な内容としては別添の方に、
1:42:40	別添のホテルごめんなさい。
1:42:42	先にあれば、
1:42:46	125 ページ。
1:42:51	見ていただくと、
1:42:53	パワポで説明したフロー図なんですけども、少しだけちょっと変更しましたすいません。
1:42:59	一番右の、
1:43:01	ナトリウム配管、なんですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:05	パワポのやつはまっすぐ動的解析におりてたんですけども、当然静的もやらなきゃいけないので、
1:43:11	左にも矢印を追加しましたというところです。
1:43:16	結果的に動的が非常に大きいので、動的で出たためですけども、正確には静的もやらないといけないのでということで、ちょっと修正させていただいてます。
1:43:26	それから次のページの別添の1ですねこれは以前ヒアリングで出させて させていただいたものということで、設計の減衰定数というようなところ、
1:43:37	下限値ですね、物性値マーク設置関連を入れてます。
1:43:41	それから別添の2、129 ページ。
1:43:45	になります。
1:43:47	こちらも以前のヒアリングでご提示したのになりますけれども、
1:43:52	130 ページとかですね、ちょっと誤記の修正表の
1:43:58	呼び出しの間違いですね、これは修正させていただいてますけれども、
1:44:02	内容自体は大きく変えたものはありません。
1:44:05	ただ、その後ろ、ちょっとたくさんあるんで、割愛はしますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:11	解析モデルがちょっとやっぱりわかりづらいついていうコメントもいただいていたので、一応そこは見直したつもりですので、新しいものについては見やすくなってるかなというふうに思っています。
1:44:23	それから、続いて 170 ページまで、
1:44:28	飛びます。
1:44:36	S クラス配管の 1 例ということで今後ふやしていこうかなというところですけども、この別添 3 についてはパワポで説明した内容を、
1:44:47	記載させていただいています。
1:44:50	それから別添 4 についても同様です 172 ページ以降も同様です。
1:44:55	今回、別添 5 として、一応原子炉容器の評価結果を追加しています。
1:45:02	1 ポツが評価部位ということで、
1:45:05	①から始まって⑪までの評価。
1:45:09	を行いますという話。
1:45:12	その結果として発生応力許容力比較してまして。
1:45:16	こんな結果になってるところを 175 それから 170 億以降で告示しているというようなものになってございます。
1:45:27	す前回のヒアリングで

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:31	暫定はでもいいからちょっと出していこうかっていうお話もいただいたので、今後、建物とか、ちょっと追加していきたいなとは思っています。
1:45:42	また、新しいFRSって出てきたらその辺も前段階として、ご提示できればなというふうには考えています。
1:45:52	それから続いて、この181ページ。
1:45:59	になります。
1:46:01	動的解析。
1:46:04	の話になりますけれども、
1:46:07	介護で出したものと比べて、主冷却機のネットベーン入口ダンパ、
1:46:15	それからその他として、ディーゼル関係
1:46:20	になりますけれども、空調換気設備のディーゼル発電機室系の送風機、 それから沖冷却設備というところを動的の対象として、
1:46:30	加えさしていただいたというところになってます。
1:46:34	それから動的解析については、やり方だけずっとやってたんですけども、191ページですかね。
1:46:43	うん。制御棒の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:47	挿入性に関しては、
1:46:49	もうここで説明するべきなのかなというところで入れさしていただきます。
1:46:54	ただし、59条の別紙2にも同じ資料入っているので、
1:46:58	こっち10にして59条を主にするという形にしています。
1:47:05	これもまだちょっと暫定はというところではあるんですけども、一応暫定版の中できちっと入りますという説明をさしていただいているというところですよ。
1:47:15	一応四条についてるついでのまとめ資料という観点で、
1:47:21	これから解析結果等々出していく部分ありますけれども、申請に関連する説明その部分というようなところで、
1:47:32	この形で出ささせていただこうかなと思ってます。あとはですね添付の方なんですけども、地震の4条には、基準地震動の話があるので、
1:47:44	テンロクをドーンとつけるんですけども、
1:47:46	その記帳等の部分図表までつけると結構分厚くなるので、ちょっとここでは、風間省略をさしていただいています。電力については文章だけに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:57	してますんで、最終版を整える時に図表で含めて添付させていただきたいというふうに思います。一応、
1:48:05	今度の会合もそこ量が多くてもあれなので、
1:48:09	地震津波班の結果、きちっと6、6条の記載っていうものが決まってから、そこは反映させていただこうかなというふうに考えてます。説明以上です。すいませんアリヨシです1点だけ、駒井さんの前に、
1:48:23	175 ページの、
1:48:25	原子炉容器-1 入口ノズルってこれもたないということですか。
1:48:32	カワハラですけども、一次+二次応力食うがサイエンスMっていう許容値なんすけどそれを超えてもですね疲労評価を満足すれば、
1:48:43	OKですっていうそれは規格基準にのっとりた評価になりまして、これは
1:48:48	問題な評価は0という結果になってます。はい、わかりました。
1:49:03	コマイです。今日磯崎さんって、家はいない。
1:49:07	川原さんがいらっしゃるということで、河津と磯崎2人です。ですね、200と。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:20	前回会合の資料と、今日出していただいた使用って大体文章とかコピーしてるんだろうなと思ってて、前回誤解でいろいろチェックはしてたんですけど 255 ページをちょっと、
1:49:35	開けていただきたいんですけど。
1:49:38	205 網下には 55 ですね。
1:49:41	はい。ありがとうございます。255 ページのところに、
1:49:45	当間入力地震動に関して両括弧 1 入力地震動等量確認で動的解析をというのを書いてあります。
1:49:55	とですね。
1:49:58	青井戸塚さんと大矢さんもいるからやってるんですけど、審査ガイド、基準地震動及び耐震設計審査ガイドのですね、今お手元にはないでしょうから、ページ数だけ。
1:50:11	小項目だけ言っておきますと、5.1 っていうところに、
1:50:16	地震応答解析による地震力ってのがあって後で僕これを渡しますけど、
1:50:22	5.1. 1 のところに基準地震動による地震力ってことで、どういうふうな地震力を、これ全体機器の入力はなっちゃうんで最後はですね、元になるんで、どういうふうに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:34	考えなさいよってところが書いてあります。そこにですね、方針のところで、
1:50:40	えーとですねちょっと読み上げますと、建物構築物と地盤との相互作用、埋め込み効果及び周辺地盤の非線形性について全県について、
1:50:51	視点をにて考慮することってなってます。これ1号機ちょっと全体の資料をちょっと確認したいんですけど、
1:50:58	まずですね地盤との相互差異は書いてあるなど。
1:51:02	それからですね周辺地盤の非線形性についても書いてあるだというふう に私は認識しました。
1:51:08	なんですけれど埋め込み効果っていうのがですね読んでないんです。それで、多分磯崎さんもお存知だと思うんですけど、伊豆大滝さん言われたPNCのTn給与10697---069ってのがあります。これ基本レポートですかね。
1:51:25	これ同様のですね配管の耐震性評価のところがあって、ここでですね、確か3ページをちょっと開けましたけど、かなり冒頭のところで、この時点でこれって話淡路の時の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:38	はピット的にあったやつだと思うんですけど、この時にすでに、既設の許可の時は埋め込み効果考えないで、今日の資料にもありましたけれど、
1:51:50	やっててS Rモデルでやっててこの時は 1997 年の時には、埋め込み効果ありということで、評価されてますっていうのがあるので多分もう 97 年の時点ですでに埋め込み効果は、
1:52:04	入れなきゃいかなあというのは認識されてたんだと思います。なので必要に応じてっていうかもうすでに昔からもうこれは入れるべきだというふうに考えられたと思うので、
1:52:14	埋め込み効果は実質的には中身としては考えてるんだと思うんですけど、これ許可の段階なので、方針として、埋め込み効果を、
1:52:24	考えますと必要に応じてっていうことを入れるか入れないか、お任せしますけれど、考えるということに、
1:52:31	ちょっとそこの文言は抜けてるかなあと、項目として思いました。
1:52:36	今回さらにですね、この 1997 年の時代の側面の地盤ばね埋戻度なんですけれど、この時は直線ばねを入れてたんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:48	さらに今回は回転ばねを入れてると、ここのばねってただのばねじゃなくて、減衰ばね、
1:52:54	いわゆるボイドばねとかフォールト版とか言いますけれど、要するに減衰効果を期待してる場合なので、そういった意味でも重要なと思うので、そういったところを、埋め込み効果を考えましょうっていうところをですね、
1:53:08	必要に応じて考えましょうというところの方針では、最初述べていただきたいと。
1:53:13	いうのはちょっと早いコメントです。はい。以上です。すいませんなんかわからないことありましたら、ご質問どうぞ。
1:53:24	お笑いの磯崎です。駒井さんが話しされましたように解析モデルを作っておりますので、文章的にそこにその辺を記載し、した方がよろしいという。
1:53:40	ご指摘だと思いますので、その辺がわかるように記載したいと思えます。それから解析モデルについてはこの補足の、先ほど補足というところの、
1:53:51	解析モデルのよ、要は設工認の段階からどう変わったかっていうところには、一応回転バネも考慮したモデルになって、埋め込み効果も、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:03	入っているというのが解析モデル上は異常わかることになっておりますので、
1:54:09	その辺も含めてこの文章のところを少し追記したいと思います。
1:54:14	指摘ありがとうございます。はい、ありがとうございます。今磯崎さんがおっしゃられた、ご理解の通り、私の痛かったことでちょうど合っていると思いますレジデンス私も一生懸命文章読んだ中で、失点系のホテルで、
1:54:28	全体評価するんだよっていうところで、何とか読めないことないかなと思いつつも、この97年の時点の報告書を読んできたので、この時は明確に、
1:54:39	記載があったので、最初の許可のときはなくて、球場上げるときはやりますという記載があったのでここで何がやっぱおかしいかと、この今回の許可、
1:54:50	ということで、今磯崎からご理解の通りだと思います。文言的に適切なところに入れてもらえればいいというふうには思います。
1:54:58	はい。大事なところでは、
1:55:21	入口ノズルが厳しい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:23	これって、今言った聞いたそこはやっぱり二次が聞かってことです。
1:55:29	これは、いじりと一次応力と一般膜はこんなに大きくないけど、二次応力が結構大きくなってこういうことですか。二次応力は確かに直接、
1:55:39	破壊に繋がらないから黄色でいいよっていうことになるんですけど。
1:55:42	ここはそういうことですか。
1:55:47	はい。河原ですけども、
1:55:50	この一次入口のルールは配管の反力、
1:55:55	を受けてオールコアを生じている。
1:55:58	ところもあるんですけども、おっしゃる通り二次応力が、
1:56:02	大きめになってまして、それ自体を、
1:56:05	1 一次は資料 6 としては十分余裕あるんですけど、26 が大きいために 1 + 二次応力が大きめの
1:56:13	格好になってる。その要因としては配管能力が、
1:56:17	地震力の増、増加で多くなってるという理解をしております。或いは配管の地震時の、
1:56:23	なんか変動が大きくなってることですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:28	配管側のそういうようなことなんですけど地震時によって、ノズルに発生する配管からのぞい発生する反力。
1:56:40	によってモデルの方の力が大きくなっていると。
1:56:43	いう形です。
1:56:49	これ疲労やってるのは随分小さいですけど、これは、基本の周期として見るのはやっぱり運転停止、運転等起動停止のときが、
1:57:00	事業力として関わるサイクルって思ってもいいんですかね。ずっと前からわかってるんですかね。そうです。
1:57:08	すいませんここは、この疲労評価はですね既架空に則ってやっておりまして、地震の場合は地震の両振幅、
1:57:18	五味の広いケースを出して、
1:57:22	評価するという形です。わかりました。それですね、その時の進捗は、
1:57:29	そういうことですね。はい。
1:57:36	それは軌道で言ってるからまあいい。
1:57:40	そういう
1:57:59	小原さん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:01	安全容器の方は弱いところないですかね。大丈夫ですかね。
1:58:04	電気は大丈夫だと思いますっていうかはい。大丈夫って別に乗っかってるだけだから大丈夫。
1:58:13	結城自体は結構剛性も高くですねこういう振動数もいいので、
1:58:19	問題ないかなと思ってます。続い。
1:58:38	資料の話はね、多分また見てもいろいろ言うんだろうとは思いますがけども、
1:58:47	こんなところみたいね。そうや。
1:58:52	ちなみにこれは別に資料とかしゅうわけではなくて、審査の様に一般的に知っておきたいからお聞きするんですけど、K0じゃないからね。工藤。
1:59:03	二重管の
1:59:05	耐震評価。
1:59:07	ていうのは、どうやって計算する打ち簡素とか別々にやる、そういう、
1:59:14	モデルっていうか、配管の計算をするんですよ。
1:59:18	ちょっとイメージ湧かないんでお聞きしても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:23	はい、一次系の配管、二重管なんですけども 10 番の配管は二重管のモデルとして作ってます内管はないかんで、
1:59:36	配管要素をつないでいて、
1:59:40	外観は外観で配管をつないでいて、
1:59:44	止まっているところは一緒に止めて、
1:59:47	外観の方には熱膨張を吸収するため、フェローも入ってますんで、そのうちに出ろを入れると。
1:59:54	そういった形で、
1:59:56	何か外観を一緒に組み合わせた、
1:59:59	解析モデルでやっています。それぞれ別々に応答するわけですね地震力に対しては、
2:00:06	はい。それぞれを通しまして、内観はないかん。
2:00:12	1 回か外観。
2:00:14	の基準に従って家族能力を評価するという形です。
2:00:19	これの、
2:00:20	いやそう。そうね。あれ。
2:00:23	すいません。はい。平井さん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:28	ある意味連成させてんじゃなかった。
2:00:38	青井河原さんの説明だとうなんかイメージ的にはそれぞれ別人がいて、 別人が振動を受けてますっていうような印象に、
2:00:48	大分、
2:00:49	何か問題川辺、
2:00:52	例えばサポート店とか、そういうところが、
2:00:56	あと、一緒になってると。
2:00:59	あとノズルの位置、固定点も一緒になってると思うて関係ないですよ ね。
2:01:04	なんで筒ナーがなきゃいけないことはつない。
2:01:07	パスリングという機能があるんですけどもそこをつないで一体になって ます、内科も外観を。
2:01:14	ただそれぞれ剛性が違うので、
2:01:17	外貨も外貨で触れますし、内科も内科でくれる。
2:01:22	こういったモードになるという形です。
2:01:25	もちろんモードは全然、駄目に違うので、そりゃそうなんですけど、結 構、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:34	でやって、
2:01:38	別人なんですけど、そのそれぞれはそれぞれで、
2:01:43	と言ってる。
2:01:44	内科は内科の配管要素を設定してますし、外観は外観の配管要素を設定 しますし、内観と外観が繋がるには繋がるようにしてますし、そ う。はい。
2:02:00	だからお互いに影響はしないんだけどそれぞれBが2本あって、Bの2 本がずっと繋がってて、それぞれそれぞれで振動するっていうそういう 理解でいい。
2:02:10	ずっと繋がってるというかつなあ繋がりというところには繋いでるとい う形で、それぞれ触れるという形で、
2:02:22	ノズルのところと、それぞれがないところみんな冷静で飛ばなくちゃい けない、練習でやって、連成ないような感じの、厳正な幹部については ね、確かに、
2:02:37	熱応力だとか内圧だとかっていうのはね、別々に設定して、
2:02:43	そこんところだけペイントして、
2:02:46	示そう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:50	で、だから、結局、そのイエスカノーかという、練成的に解いてるのか。
2:02:57	練成じゃないのかっていうとどっちなんです。
2:03:06	そう。来磯崎ですけれども。
2:03:10	基本的にはないかと外観は同時にや連成系、連成系ってば連成系でして、それで結局外観と内観っていうのは
2:03:23	原子炉容器とか、知久さんのところのノズルにそれぞれ固定されていて、例えば原子炉容器からH Xまでの間であれば、
2:03:34	途中でサポートがあってサポートの点は外観もないかもサポートで固定されてますし、
2:03:41	それでないかと会館の隙間を多分保つためにですね、スペーサーですとか、
2:03:48	そういうものがついておりますので、
2:03:51	そういうところでの時条件を適切設定して、両方一緒に同時に解析しているということです。
2:04:01	同時だ。
2:04:04	それによって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:06	そういう意味で言うと、別件だから別紙だけでさ、その図面ってのはどれぐらいあれしということはつけてもない。
2:04:17	これ、今回じゃなくてもいいけど、
2:04:19	コメントとしてスウシンやつを出していった。
2:04:22	それでどういう解析、
2:04:25	モデルですか。
2:04:31	多分ここ、特徴的なのは今言ったまさにスペーサーを取るだけで、大事な大事っていう、
2:04:40	配管と違う、そこだけなんだと思う。
2:04:45	流動は、
2:04:50	ただなやつ使ってるかってね。
2:04:53	これでしたか。
2:04:57	知事部局、
2:04:59	その内容について1番目。
2:05:02	分担をする。
2:05:05	対策料、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:08	それは、進藤が出た後の評価の話があって、今はどういう根拠でくれますか。
2:05:18	うん。豊川は当然、一つは、
2:05:24	地震部会ってね。はい。はい。
2:05:29	薬局長。
2:05:41	旅行する。
2:05:42	いや俺とスペーサについて、うん、その間の民間の間、
2:05:48	金こうやって議論になるから別に審査会合に間に合わなくても、主事ですけど、当日かなんかしてもらうからどういうモデル化をして、
2:06:02	どうやって応答の解析をしているのかっていうのはわかる資料をつけてくださいって多分当日指摘をすると思います。はい。思いますやってしまう。はい。
2:06:13	別にこれは本文丁寧に書いてくれって意味じゃなくてまとめ資料として補足でつけて欲しいってこと。
2:06:19	そうですね。はい。そうですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:21	ちなみにこれって、今何かお話あったんですけど、何か不具合関係それぞれ個別に入れるんでしょうけど、そのクリアランスがちゃんと保たれるようになってる。
2:06:32	それって、どう見てんのかなあと考えてですね、そんなにすごい隙間があいてるわけじゃないんですけど、これはそれぞれ入れたときにですね、クリアランス干渉したりしないのかなとかね。
2:06:43	そうですよって見てノアっていうのは、になりますけど。
2:06:47	なんか、それももう企業の説明いただけるんでしょうかね。
2:06:51	はい。
2:06:53	うん。
2:06:54	不内観と買いカーには先ほどありましたスペーサーが入ってまして、
2:07:01	感覚、ギャップは
2:07:05	必ずキープできるような形で、はい。
2:07:08	ついております。はい。多分ねやっぱり皆さん現場知ってるからねそんなの当たり前なんだろうけど、どのぐらいのピッチで入ってるのかとかね。そういうの意外と知らないから我々なんか見えない時代で見えだね。皆さんよく知ってんだと思うけどいやどのぐらいのピッチで入って

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>るからそういえるのかなとかねちょっとわかんないからその辺はまた教えてください。</p>
2:07:27	<p>と申しました支持サポートなんですけどね、サポートってどっちに入ってるかないかんサポートが入って、こっちに入って、</p>
2:07:38	<p>拾って指示してるのかな。</p>
2:07:41	<p>内科の方に、こそ構造的にはラグがついてまして、ダムでサポート。</p>
2:07:49	<p>営むんですけども、内科医サポートない、ないか2段がついて、外観のところは突き抜けるんですけど、外観のところもきっちり止めて、</p>
2:07:59	<p>両方つけるというような形です。だから、そういうので言うと、やっぱり固形0と一緒に、直接支持をしてるのは、サポートで支持をした内観であって、</p>
2:08:10	<p>外観は本来じゃないけど、その場合頂こうバーツとかぶさってるだけっていうそういうイメージですか。</p>
2:08:18	<p>極端な言い方すると、何かと外観は窒素ガスを通るんでちゃきちっとシールしなきゃいけないので、その玄関との、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:29	貫通部っていかその部分をきちんと要請されてます。それで、別にそうなんでしょうけど、それは機密って意味ではそうなんでしょうけど、支持点っていうほど、
2:08:41	溶接でがっちり固定してるものではないんですよね、きっとね。
2:08:45	してれば、5月、
2:08:47	ラブルに、
2:08:49	内観から出てるラグに外観が入札者でしょと聞こえたんですけど、
2:08:56	磯田さんそれでいいでしょ。有吉です。
2:08:59	はい。はい。その通りですはい。赤松さんね、ごめんなさいあそこはもうずっと地区でがっちり固定されてて、もう固定点ですね。そうするとそこは、
2:09:11	固定点なります。はい、わかりました。だからそこは膨張とかで動いたりしなくて、もう固定されちゃってるんだと。
2:09:20	なるほどね。はい、わかりました。熱膨張は熱膨張差については、外観の方にベローズがついてましてそこで吸収するというような形です。
2:09:33	ちなみにそうなってくると改造しようと思ったらね、例えばサポート入れるんですけどっていうと気軽になかなか言えなくて、ちゃんと壊して、だ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	からスナバノ強化しかないんですよ。いや、渡瀬工場ありませんでした つけ何かイメージで、何かここにサポートたしますみたいな。
2:09:50	絵があったからね。前回の審査会は、
2:09:54	新しく建つところだけじゃないのっていう、ちょっとそれはね、確か恩 田伊井。
2:10:02	河原ですけどもおっしゃる通り 20 カーンのところにサポートを追加す るのはかなり結構大変な作業になりますんで、
2:10:10	今考えてルーサポート追加は 2 時間じゃないところ、
2:10:15	について対策とるような形で考えてます。今んところに時間は追加し市内 でも応力は満足できるような形です。そうですか。でもこのページで 103、173 ページから 173 ページ、前回のが儲かってますけど、これじ ゃあ、
2:10:31	特に右なんだっけな、これね。
2:10:37	この写真で写ってる小口径の配管で、二重管構造の配管じゃないところ になりますけども、そう、に外科はこんなことしなくてもいいですよと 今サポートはそうじゃない。
2:10:52	ふうん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:54	終わりました。
2:10:57	1個だけ質問していいですかアリヨシですけど。
2:11:01	か。高野さんの183ページ。
2:11:05	受けていただいて、機能確認済み加速度。
2:11:09	そういうちらが載ってますけど、
2:11:11	この確認結果と今どうなってるんですか。
2:11:21	全体的にはまだ全部、評価できてないところありますけども、
2:11:27	今の土岐今野ところを評価したところ例えば、ここにウォーター岸、瞬間僕とか、
2:11:35	ディーゼル発電機とか、弁関係ですけども、加速度満足できてる形になってますまだ全体的にはまだ
2:11:45	全然終了してないところもございます。はい。ディーゼル発電機能、これ見たら加速度1.1とか、小さいところあるんですけどこれはOKになるわけですね。
2:11:56	ビールは満足してます。はい、わかりました。
2:12:02	じゃあ、これは1本でいい。
2:12:05	反対できない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:15	大体目安を作る。
2:12:18	など動的機能維持はね、応答加速度は求めないといけないんですけど、 確定的な方向では駄目だ。
2:12:34	じゃ今んところ、あれね。
2:12:37	大体0見直そうという、ちょっと心配なところ悪いけど、
2:12:44	入口の図だけ除けば、
2:12:50	あそこが良いんだ。
2:12:52	今言ったあり方ちょっと、
2:12:55	ちょうどあれですけど、3年で入れないんです。
2:13:00	今、いやもうほとんどできてる。
2:13:03	フェーズ6だから、ちょっと今、
2:13:21	はい。いいですか。私のところ言い忘れた言いたくないとかー。よろし いですか。僕は単にわからないと聞いただけですけども。
2:13:30	何かここはこうした方がいいとか、こうしないと申請者が足りないとか いうのはないですか。
2:13:36	当時でもいい。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:44	はい、じゃあ 40 号おしまい、あと何やりたいんだっけ。そうすると、ちょっと時間が超過しちゃいましたけどもね。
2:13:53	どうしてもしゃべっておきたいものがあるんだっけかな。
2:14:01	原子力の相田です。一応ちょっと積み残し分が、
2:14:06	ありまして側溝。
2:14:08	やらせていただければと思うんですけども、はい、どうぞ。
2:14:11	六条のまず六条の方から行かせていただきますけれども、これは資料の方をちょっと
2:14:18	前回前々回かな、
2:14:20	6 月 28 日に提出しているもので、J は 147-9 になります。こちらの 6 条の 6 条全体の構成としては
2:14:32	一井磯野さんそのような四つに分けさせていただいております、
2:14:37	その 2 が外部火災、
2:14:40	ですね、耐外部火災設計で、その 3 が火山でその 4 で竜巻と、それ以外はその 1E として、たてつけさせてもらっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:52	その位置につきましては、これまで審査会合の方で、技術資料の形で、ご審査いただいております。2019年から計4回分割して、お話をさせていただきます。
2:15:06	そちらの技術資料を今回まとめ資料の形に体裁を整えさせていただいたという状況でございます。
2:15:15	で、
2:15:17	ンス当時から変わってるところだけちょっと今回は説明させていただきますけれども、当市ですね、
2:15:25	15ページのところをご覧ください。こちら黄色のハッチングしている部分につきましては、
2:15:36	第2項でしたかね重要安全施設の場合はD B Aとの重ね朝を適切に考慮しなさいよと。
2:15:46	というお話があって少し片野さんとお話をさ、やりとりをさせていただいたことが
2:15:54	火山の時にございまして、それーに伴いまして、ここをちょっと挿入させていただきます。
2:16:05	結果的にはですね自然現象、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:08	関係と、DBAで発生する応力ですね、こちらの方は組み合わせさっても影響が増加しないということから、
2:16:18	組み合わせを必要数、組み合わせを考慮する必要はなくて、重要安全施設についてもですねこの事象に対していわゆる外部事象に対して個々の事象に対して安全機能を損なわない設計とすると。
2:16:31	いうことを一文入れさせていただいております。こちらの方は
2:16:36	踏査東芝通しのページ 102 ページですね。
2:16:43	法制の時の添付の逐条のところですね、ところにも一番最後ですね 102 ページ通し 102 ページの一番最後の部分にも同じ文章を挿入すると。
2:16:54	ということで以前からの技術資料からの修正分ということで変更させていただいております。
2:17:01	続きましてその 2 の方ですね、外部火災の方につきましてですけれども、こちらの方はですね審査会合でこちらも同じように 2020 年から 2 回、
2:17:12	やらせていただいております、技術資料の形からまとめ資料の方に今回体裁を整えさせていただいております。ただし外部火災につきましては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:24	今年の2月22日に一度ヒアリングをさせていただいておまして、その時に東側駐車場の拡張工事の影響ということで、
2:17:34	お話をさせていただいて、一部、その時の審査会ヒアリングにおいてですねコメントをいただいておりますそちらのコメントがですね、
2:17:46	通しのページで123ページでございます。
2:17:50	予備さんって話だった。
2:17:52	はい。こちらの方ですねまず、
2:17:57	まず一つ目がこの図の方ですね、駐車場の拡張エリア予定エリアと、及び散水設備が同一の色で表記されてるように見えるので、
2:18:08	変更することということでコメントいただいておりますので色の方はちょっと変更させて、及び散水設備と駐車場拡充エリアの方の区別がつかないように修正をさせていただいておりますのでこの図の修正、
2:18:20	あともう一つは
2:18:25	右この図の右下の方で予備散水設備の
2:18:30	放水量をですね、こちらの方をちょっと変更させていただきますということでその時に一緒にお話をさせていただいておまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:40	合理的な理由をつけてくださいということで、この図の上の文章で一部 なお書きのところで、
2:18:47	ちょっと上に行ってもらっていいですかね。
2:18:49	はい。と黄色のハッチングの部分で、予備散水設備の機能としてはです ねあくまでも火の粉の発生や、そういう物理を抑制すると。
2:19:00	ということで消火を目的としてはしておく
2:19:03	目的としておりませんのでB案9と同程度の放水量で対応できますとい うことで一文を追加させていただいております。
2:19:12	以上のところが前回、ご提示していた技術資料審査会合からの変更点に なります。
2:19:21	6条につきましては以上です。
2:19:25	はい、ありがとうございます。
2:19:28	何かございますでしょうか。
2:19:34	あれ、海老沢先生滑りあって、結局ここで、
2:19:39	ここにするっていう話だったんですけど、何かこの話で記憶があった んですけどね、結局使用施設もっと仕方ないからって、最後になって、 それ以外駄目と言ってもいいんですけど、それはさ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:56	はい有吉さんのおっしゃる、一応結論だったと認識しております。ただ、前田さんあれだよ。これ本当にいろいろ、結局するよねこう見た。
2:20:05	はいちょっと我々からもともとの
2:20:13	もともとそのよ、その拡張エリアがなくて、それまでに無策で、
2:20:21	何もしないのというのに対して予備散水設備で、ある程度その抑制をしますと、
2:20:29	というようなことで目的として設置をしたんですけれども、ちょっと拡張エリアがどんどん、
2:20:35	入ってしまってちょっと今更ながらだと、
2:20:40	なくても大丈夫かっていう
2:20:43	若干感もあるんですけれども、一応規格品で一応設置をして、一応、すぐそこに到達はしてしまいますのでこの状況ですと、これからの一応予防という意味では
2:20:56	付け、このまま一応付けつけたままにしようかなとは思っております。これなんかもう発注しちゃったらじゃなかったっけ。もしかして。
2:21:04	そうです。まだちょっと設計は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:08	えーとですね設計、
2:21:11	結構高いんです。神戸さんお願いします。こちらは話して、
2:21:16	設計だけやらせてもらって、
2:21:19	今までのやめちゃえばいいんじゃないですか。はい。
2:21:23	赤井っていう字。
2:21:25	その他の工事にまわしてもらった方、何かいいんじゃない。うん。
2:21:32	これはだから予備予防散水か。
2:21:36	そうですね。
2:21:37	なくてもいいといえるのかな。
2:21:39	だってこうほとんど駐車場で雨水漏れがあるだけで、
2:21:43	原子炉施設に来ない。
2:21:47	これよりも見えないよね、駐車場に可燃物はないでしょ。
2:21:52	家、道路とかあれば大したんすけどね、あれねこれ道路と薄くなってる 木が切れない丸見えになっちゃうかなってことですか。
2:22:03	これを返すんじゃないすか。
2:22:05	道路脇に町が、ここは期が残って、11号の数字は51、
2:22:15	外部火災のときには駐車場の車を見直せるんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:20	はい。
2:22:21	記入するね。
2:22:24	いや、これもちょっとないもんね。
2:22:28	はい。
2:22:30	そういうわけで、何とも言えないな。
2:22:33	だから、場所等、予防散水というのを、今でも否定する、
2:22:38	明瞭構えない。
2:22:43	電話までやらなくてもいいと思います。
2:22:46	やれるかもしれないです。
2:22:53	だけど、この間の火山灰上にかける市場の話が、いや別にあんなもんな くたって、招聘しないですよ。浅利。
2:23:04	それでやるっていう。
2:23:08	何かJ A的には何かあるんじゃない。佐川さん検討するでいいんだよ ね。いらないっていう。
2:23:19	今は検討すると思うでしょう。弊社は結論としても、
2:23:26	やらなくても、
2:23:27	一番一番というか斜めの余地がないといったは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:34	これは風で飛んじゃう。
2:23:39	あれ読み直す読む良い散水湯を検討させてもらうっていう方向で、
2:23:46	いいんだよね。
2:23:47	そうですねそうですねっていうかそうです。どうしてもどうしますと私も悩んだ。
2:23:54	うん等と、とりあえず、当時の審査としては、
2:23:58	何か水ぐらいかけようよっていう話があって、
2:24:03	それじゃあすいませんこういうことをさせていただきますっていうお話をさせていただいて、
2:24:09	今の状況になってるので、高松さん当時っていうこの駐車場がない時の話でしょ。
2:24:17	そうですそうです。
2:24:19	そのときは、当時は当時で、うん。ここに森川掛けるっていうのはそれは自然な発想だったよね。
2:24:27	それワクチンがそもそも決着なくなるんだから、
2:24:31	いや、ていういろいろ選択肢もあるんじゃないかなっていうことですよ。自分を改めてだけつけた。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:40	そうですね。そう言っていただけると、検討しますという返事ができません。検討はできない。
2:24:53	これだけですから言いますと、
2:24:57	いや、会合で言った方がね。はい。いいですよ。でないかね、言えないから、我々の会合で言ったんですよね。言った方がいいんじゃない。
2:25:08	というか後になって記録に残らない。
2:25:11	介護で言った方がですね、あのとき言われました。
2:25:15	ここで言ったってそれはないです。
2:25:20	いやヒアリングで言われちゃいまして、
2:25:22	そんなもんじゃないから出たよ、中に言われて説明できないから。
2:25:27	いや赤井までやれちゃいましたっつたら、
2:25:29	あ、そうか。
2:25:30	江田。
2:25:31	すごいっすね。
2:25:37	はい。くれる。これ、まだ麻生の資料も、
2:25:45	応力の組み合わせのところですけど、
2:25:48	組み合わせても増加しない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:50	ていう、どうだ、問い合わせも増加しないのは何でなんだろう。ピークのタイミングが違うかなということです。これは、
2:26:00	はい何て言うんすかね基本的になが、今回例えば外部火災でいけば、要は、
2:26:08	外側の外郭の温度が上昇するというのを耐震評価をしてるんですけども、はい。そのDBAの中で、外カクウ2作用するような事象がないので、
2:26:20	重ね合わせても、何も起きませんという
2:26:24	そういう意味合いです。
2:26:26	今野前田それは火山灰とか竜巻でも一緒に、
2:26:31	基本的には外カクウであったり、
2:26:37	要は影響がないですよという話ですね。
2:26:42	やっぱりすいません。ごめんトライアルカラーの方でね、これちょっとね、
2:26:52	皆さんくせなのかもしれないけど、
2:26:55	アリヨシない方針を変えて、
2:26:58	そうじゃないことを後で言って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:01	これ何だろうって思っていないならいいと思う。なぜそう書けないんだろう。そんなに奥西です。了解で。
2:27:08	これね、もうこれここに限らないですよ、ここんところもそうだし、何かね。例えば、溢水の時もこの間そうできてね別に揚水ポンプとかないのに、用水の話変えてみたりとか、
2:27:20	ないなら寝ないでいいんじゃないのって思うのにそうそういう部分の仕方でも違うと思うんだよな。
2:27:27	これだって今の前田さんおっしゃったようにね、外部へ作用する荷重はないので、組み合わせる必要はないって言えば、あそうですかってそういう話なのに、
2:27:37	そうそう書いてくれないから、
2:27:39	なんかね基層そこまでないと、何かあんだらうってこっちは聞いちゃうんじゃないですかね。変えるな。
2:27:48	何か実はあるんだけど、何かこういう霞が関文学をすることによって、いや、僕らこう説明しましたけどって何か確認できるのはある。
2:27:58	やっぱ完璧に変えた方がいいんじゃないかなって。だって今外国に作用する設計基準の荷重はないんでしょ。ないから言わせない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:07	はい。
2:28:07	そうですね。
2:28:08	何の疑問もない。
2:28:13	やっぱそれと言ってもらったらいいですか。そう。それだとすごく悪いって事なんでしょ。つまり、
2:28:19	原子力機構の前田谷津都合が悪いというかこれ具体的に言うと発電炉で女川の記載とかいろいろ他の要は他施設の記載方法を見て、
2:28:34	何となく行政、行政文書っぽく書いているっていう近いんですけども、ちょっと待ってそれだったらお名前見てるでしょ。
2:28:45	お名前を見るのに何で県発の書き方は薄いのじゃねちょっとバーンはないんで見れるんだってということがたつていうしかあんなの。
2:29:00	見てるんだったら、うちの方がむしろ大事なんじゃない、いい数字がここ。
2:29:04	K0 で全部言い方してるわけじゃなくてずっと変えて帰らないと思いますよ、見てたらおかしいと思う。
2:29:11	これよくね 1 キロの人たちあれあんまり思わないなってね、思ってるぐらいだから、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:17	どうなんだよ組み合わせふやせなんて言ってまた何かううんってなっちゃうんだから消せるだって、あれ書き方悪いって絶対経済の方は、
2:29:25	悪いのもあれしなくていいんだから、
2:29:28	荷重がないんだったらないでいい。いいと僕は思ってますしそう書いてあるから、
2:29:36	これ実際、前C T Oなんだけど、この話あって、軽水炉の書き方5なんですよ。これおかしいわけですね、言われてるから。
2:29:43	京成の方はおかしい。
2:29:48	はい。承知しましたすいませんちょっと、あれ基本は
2:29:53	基本はH T T Rのベースに、ちょっと、
2:29:57	コメント対して、発電炉の方、記載をちょっと参考にしてちょっと今回入れさしていただいたっていうのが実情でございまして、正直なところ申しますと、
2:30:08	一応、第6条につきましては、まだ火山と、
2:30:13	竜巻の方が残っておりますので、
2:30:16	最終的に四つ並べたときに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:22	コメント対応するというものでありました今ってことで終わったんで、 もう、ここにいろいろ難しいことは言ってるけど、その心が、
2:30:33	設計事項で、
2:30:35	外郭に応力は作用しないということですねと、こう受けとめましたの で、はい。書き方はこの打ち直して、
2:30:43	はい。
2:30:45	はい。そこは、
2:30:48	対応するというもので、はい。
2:30:50	はい。
2:30:53	いいえ。はい。
2:30:55	加藤さんの主要施設ってね。はい。外部火災対策ってしない。
2:30:59	だって、それ、41。
2:31:04	60
2:31:05	書いてないね。
2:31:07	飯山伊敷高石の施設は本当はやって欲しいけれども、多分や火も言っ てないし、僕たちってちょっと関係ないですって言うんでしょ。でもね
2:31:19	グラフとか見てると、使用施設で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:23	一番でかい。
2:31:25	新居中出の施設って、荒田の精神で非常に遮へい頑張って、
2:31:31	あげてるのに、一応って僕達仕様だからいいものって、ほとんどあれがね、悪さしてるんですよ、大洗研究所。
2:31:39	宴会って思いますよね、なんかいろいろ。
2:31:43	そんなに横行ろ紙せずよりもね影響でかいのにね遮へいがわかんないとかっていいのかなと思っちゃう。あんな話はしちゃいけないんじゃないかと思います。
2:31:56	いやいや、そこに書いてある。
2:32:01	大洗研での周辺公衆被ばく、一番効いて、
2:32:06	使用しない。
2:32:09	それを癒やしは出たらって言って、ほっとっていいのかなっていうのはあるけど、これは施設が違うから、
2:32:17	いや、どうぞ。
2:32:32	あそうなんですか。いや、
2:32:34	いや、はい。
2:32:40	課長は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:44	家に行かないからいいんだけど、軽水炉だったらね発電所4個あって ね、全部で50マイクロ下回り来ると、平常時だったら、
2:32:54	C E Oはそういう意識高い人いないから、やりたいね。
2:33:00	中脇さんみたいな感じ。
2:33:04	小野蒲生悪いよ、これで経営するだから何でも正しいなんて、そんなバ カだったんですよ。
2:33:37	もちろん、
2:33:41	はい。
2:33:58	そうしようなんてね、北川木津とか根井とか伊井全部でね。
2:34:05	何か広域的に、
2:34:08	けしからんぐらい費用っていうのいいこと。
2:34:21	うん。
2:34:22	うん。
2:34:27	だって、N F Dはなかなかない。
2:34:37	もともと伊東さんの、はい。
2:34:40	あと、M N Fの長坂

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:45	これがね、僕たち費用だもんですよね。荒のページに送られる。やっ てるっていう。大変ひどいです。
2:34:52	栗城難波今田。
2:34:57	境界に近い。
2:34:59	あくまでも、
2:35:03	だってね北半球とかわかんないけど、ガンマ線なんてね頑張れば幾らで も遮へいできるんだからあれはそう言ってるのはそういうことですよ、 大変なんでね、頑張れば幾らでもできんだからやれっていう、そうか。
2:35:17	今日はこちらから、
2:35:20	そこまで簡略化します。
2:35:24	評価。
2:35:27	どれぐらいの評価。
2:35:32	これ、
2:35:40	いや、そういうところがね研究を
2:35:44	今日
2:35:47	五味超えなきゃいいよっていう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:50	やっぱり経営フェローにですね、地元住民の方々とかね、周辺監視頑張 って反対をされてる方々たちは、やっぱり、
2:36:05	これはちょっと雑談をして、そういうのありませんということで伺い ました。あとは何でしたっけ。43。はい。はい。
2:36:20	その時間、ちょっとイソズミにやらせていただいてもよろしいですか。 はいどうぞ。すみませんちょっと 43 条の方。
2:36:27	よろしいですか。はい。
2:36:30	はい。43 条の方を説明させていただきます。原子力機構の内藤です。
2:36:35	こちらのまとめ資料なんですけれども、43 条の方の技術資料ですが、12 月の会合では
2:36:42	技術資料の別紙 1 から 4 までを出させていただいたんですけども、その 前のヒアリングで一応一通り出させていただいたのがありましたのでそ れとも含めて別紙 5 以降も、それとの比較で黄色のハッチングとかをし ております。
2:36:56	構成なんですけれども、別紙の 1 から A4 前会合出させていただいた時 には別紙 2 はこれまでの
2:37:05	過去の参考指針との比較だったんですけどもそこをなくしまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:37:09	別紙 2 として照射燃料集合体の安全確保の考え方を新たに追加しております。こちらは 7 月の会合でパワーポイントで説明させていただきました表の方をそのままこの別紙の方の方に入れさせていただいてるというものです。
2:37:24	その他ヒアリングで出させていただいたものからは 2 ページの方でいきますと別紙の 15 の方が追加にはなっているんですが、こちらはこれまで現会長の被ばくの評価とかの後、パワーポイントで説明させていただいたものをそのまま資料の方に入れたというものになっております。
2:37:40	ちょっと変更点の方でまず別紙 2 の方をまず説明をさせていただきたいというふうに思います。
2:37:45	で、
2:37:47	下の良家ペースで 75 ページの方からをご覧ください。
2:37:52	これが別紙になってまして、
2:37:55	76 ページから 77 ページを見てまず見ていただきたいんですが、こちらはすみません 4 月の会合ではなかったページでなかった表で新たに今回追加しているものです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:08	こちらは会合でもありましたけども選考試験用要素がキャプセルで守るってことを明確に書いてくださいっていうところで、
2:38:17	どこで安全を担保するかっていうのを、を並べたものでございます。選考試験要素以外も特殊燃料要素の限界照射試験要領書も含めて書いたもので、
2:38:27	大きく三つに分けてます一つ目が燃料も溶融する可能性が低く、被覆も変わる可能性が低いというもので特殊燃料要素とかになるんですけども、こちらは集合体等で安全を担保しますと。
2:38:38	二つ目が燃料は用意する可能性は低いんですが被覆が壊れる可能性が低いとは言えないもの、原価照射に開口、
2:38:46	そのように設定するものとかで、
2:38:48	こちらは必ずコンパートメントの中に収めることにしまして数個コンパートメント内で安全を担保しますと。
2:38:55	三つ目が燃料も溶融する可能性あるもので燃料が溶融するってことは修復も当然壊れる可能性は低くない高くなるってことですけども、これ、
2:39:05	これらに関しては必ずキャプセルで

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:39:09	ございまして、安全はチャープで担保するってことをこちらの方に書いております。
2:39:14	そして続いて、78 ページからが、
2:39:19	こちらが4月の会合で出していただいた完全確保の考え方の表をそのままワードに残したものでございます。
2:39:27	こちらの次の79ページに行ってくださいまして、
2:39:32	こちらも特殊燃料要素のところの第1項とかの考え方ですけども、こちらは
2:39:38	基本的にコアさん、
2:39:41	内ではなくてですね、支援計画において健全性維持する設計とするもの、衛藤、すいません第2の表の一番右側の列の第1項のところですけども、
2:39:52	健全性維持する設計とするものを被覆管開口した場合でもルールは集合体によって分けられているため他の炉心燃料等の集合体に関しては影響を与えないといったような、
2:40:02	形で健全性が維持できない場合についての記載の方を追加したというものでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:40:08	そして、
2:40:09	ちょっと飛んでいただきまして
2:40:14	別紙の 10、
2:40:16	7 日本法で、
2:40:18	下の両括弧ページ 278 ですかね。
2:40:25	ここからが先行審査の内壁構造というのは健全性のところになってまして、介護の方でさそう解説している解析条件等が包絡されるものであることを説明して、
2:40:37	記載してくださいって言ったところでございまして、
2:40:40	こちらはですね、278 ページの真ん中のところですか、A の評価方法のところの
2:40:47	二つ目のところですけど、保守的な評価とするために燃料費が最大の条件で最大溶融割合もエッセイ基準値の 30%は 040%に設定し損破損位置を最大要因 1 近傍としたとか、
2:41:01	また溶融燃料保持の際に賦課破損 5 分で生じる圧力損失はゼロとした、で、高久圧力を見、見積もりをしたってことを、ここに書かせていただいております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:14	はい。で、介護受けてのコメント対応の方は以上でございます。その他
2:41:22	ですねヒアリングとかのコメント対応を。いや
2:41:28	前回のヒアリングから変えた場所とか黄色のハッチングをしております。43条の説明の方、以上です。
2:41:36	はい、わかりました。ありがとうございます。この関係でどうでしょう。何かありますでしょうか。
2:41:47	非常に細かいことはどうぞ。
2:41:50	いいですか。
2:41:56	7 ページ。
2:41:59	7 ページの上から、
2:42:01	6 行目あたりに、
2:42:04	調査の援助集合体の構造を以下に示す。
2:42:07	ていうところなんですけども。
2:42:09	ここからは
2:42:12	ずっとずらずら入ってきて、
2:42:17	構造示すというところで、ちょっと規模が変わるっちゃうか、ここからも本文ですよっていう感じになるん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:42:24	と思うんですよ。だから、
2:42:27	ここは1回にもしてね。
2:42:30	細かくてすみませんが開業したらいいなと私は思います。
2:42:35	愛知県はですね、企業とか市、
2:42:39	事業を下げて、ひとまず開けると。
2:42:42	それから、わかりました。ちょっと後ろの添付資料も含めて、そこは修正させていただきます。
2:42:47	それからあと
2:42:49	A型、それからB型C型、
2:42:52	が項目が出てくるんですけども、
2:42:56	実はこの絵をまとめて出してるんですよ今の。
2:43:02	4-1-1図で、
2:43:05	A B C Dかな。
2:43:08	で、私が思うのにはここの、
2:43:11	A型集合体、
2:43:12	というところの後にね、括弧して、第4、4.1. 1図、
2:43:18	その(2)に、新野倉地の事。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:23	入れてくれたらば、4、4 ではですね。
2:43:27	わかりやすいと思います。
2:43:30	これ、
2:43:31	図の方、図を先に持ってきて、
2:43:37	いただきたいんですよね。いい形の説明が、水があって B 型説明がフェーズがあってといった、そういった形。
2:43:44	だから、ここは文章このままで、(1) の信号体と書いた後に、
2:43:52	確保して、それは図の何番ですというふうに、
2:43:56	入れたんですけど、図の番号ではわかりました。
2:44:02	それから便も同じですよ。B は富岡伊井ですよ。いや、
2:44:08	そうですけどやめときますか。いや
2:44:12	一つ 20 ページのね、この色は気づかない。
2:44:17	成田さん。
2:44:20	1 ページこれ誤植だなこれ。
2:44:24	10、10 ページでしょうか。25 ページ。
2:44:28	すみませんこちらはちょっと P D F 化とか、すみませんずれたようでその次のページもなんですけども下の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:35	すみませんと下の図のやつがちょっと上に出てしまってますので、はい。ちょっとこちら修正いたします。はい。
2:44:42	はい。
2:44:44	すいません。
2:44:47	はい、岡井です。細かくてまた運ばれますけれども、何か。
2:44:55	また怒られましたが、細かい理由。
2:44:58	横野横井今しかないん。
2:45:00	このこの文章がね、未来が残るわけですよ、まだ補正まで時間は。
2:45:06	いやだから、そのままになっちゃうから。
2:45:11	あえて言うんですけども、
2:45:14	(1) (2) (3) と、括弧、
2:45:19	4 でB型燃料集合体っていう、
2:45:22	のが出てくるんですけども、
2:45:25	B型については、単独の絵がないんですよ。別にそれはそれでいいんだけど、他がずっとあってして形だけ単独のAがないのはどうかという、
2:45:37	それはまた非常に細かい話ですけど、そう、そう思いました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:45:41	考えてください。
2:45:43	以上です。はい、わかりましたちょっとDの方は検討させていただきます。
2:45:50	仲村。
2:45:54	いかがでしょう。
2:45:58	内藤さんすいません、堅田ですけど事実関係だけ確認させてください。
2:46:04	試験用営業体なんですけどねまずいろいろ議論は確かに今まで重ねてきて最終的にこの形にはなったんですけど、基準適合という関係からね少し確認させてください基準が、
2:46:18	7ページ、4ページ目ですね、4ページ目に要求事項を書いてますよね。
2:46:23	これ変更ありってことで周りでいいんですけど、今回これ何が当たるかかっていうと、この中の1号と2号ってことでよろしい。
2:46:33	1号2号、3号から3号ということでもよろしいのかな、4号はそうですね変更に伴って、そういう意味では1号から、
2:46:42	三つ目までですねはい。はい
2:46:46	今この原価照査の別紙15の値も変わってますのでそういう意味では、1から3までです。はい。そこが設計で終わり方が変わったと、法人が変

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>わったっていうそういう理解でいいんですね、輸送のところはもう変わらないと。</p>
2:47:00	<p>いうことでいいかな。いいですかね。そうですね。新川ってそういったそうですね。評価だったりするところが変わったというところですねこれ、ごめんなさい。今変わったというのは、</p>
2:47:11	<p>これ本来ワークフォール師になつての議論だったんだけど、ワークフォール心で変わったんじゃなくて、我々が施工に行きして指摘してから変わった。</p>
2:47:22	<p>鳥井ですか。相談ますよね。はい。</p>
2:47:25	<p>これは安全の本の考え方を許可で議論したところ、こういう守り方をしますっていうこない構造用黄色とかでも議論があつて、あそこは許可でちゃんと約束しましたっていう。</p>
2:47:39	<p>経緯だと思ってるので、うん。そういう意味では1から3まで、</p>
2:47:44	<p>経営、</p>
2:47:45	<p>日運動デービーのところはこれ全部燃料集合体控えてるから。はい。全部壊れてもいいよね一応なってるそうです。はい。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:47:56	設計基準事故もそうなんですネインベントリーという意味では、ドライバー燃料置き換えちゃってるから、これはいわゆる普通の使い方をする時の、
2:48:08	設計って思えばいいんですよ。そういうながら設計基準事故の場合は、
2:48:17	はい。ちょっとそこはね今ちょっと審査会のときにどこまで書くかなんて話言う層準の話は変わっていいかなと聞きました。はい。123だけ書けばいいなと思ったので。はい。
2:48:27	はい。
2:48:28	ありがとうございます。その通りです。はい。はい。他はいかがって。
2:48:33	なんかやり足りないところの話はまた会合でっていうのもありますよね。はい。
2:48:43	はい。あと何か、JAの方から、これもう言っておきたいんだけどかってのありますか。
2:48:53	研修機構のサイトウ図です今回59条のまとめ資料も足ささせていただいてまして、ちょっと触れない。
2:49:04	あれだけ簡単な、もうここで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:49:11	ちょっとわかりましたので結構ですそれはね、
2:49:18	補充検証の方も、ちょっと大分前になってしまうんですけども、53条と合わせてですね一度まとめ技術資料の方は提出させていただいております。
2:49:32	で、そこからの変更。
2:49:35	の方同様にマーカーで示しておりますけども、主に変更したところがですね、別紙2の地震時の挿入性のところですねこちら会合で幾つかコメントをいただいておりますので、
2:49:51	けども、他、地震動のタイミングですとかそういったところの追加の方、伺っております。
2:49:59	あとは別紙4ですね、C4の方がちょっとページ数言いますけども、
2:50:07	8、80ページ以降ですね。
2:50:12	めくっていただいて81ページですねこちら会議、その後の会合でいくつかここ、
2:50:23	停止システムの信頼性について説明させていただいておりますけどもそちらの方、文章の方にも反映して、追加、
2:50:33	追記してございます。83ページの方。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:50:37	もうお願いいたします。
2:50:40	すいません。83 ページも、こちらの会合での資料の方、追加しております。ちょっと下の第 2 図の方ですけどもこちらも事故の話で、
2:50:52	もう少し下お願いします。
2:50:55	駅名変化について、ちょっと審査の
2:51:01	時にですねご指摘いただいておりましたけども常陽については液面一定ですよというところで、ちょっと少し追記させていただいております。
2:51:11	その他をとっ特段、追加事項はございません。
2:51:19	59 条、ちょっと、
2:51:21	簡単ですけども説明以上。
2:51:24	はい。齋藤さんアリヨシです。
2:51:28	83 ページのね。
2:51:30	もんじゃないこっちは、
2:51:32	あれ、確か炉心上部機構の 1 年バケツ 2 ナトリウムくみ上げるんで益上げたんだよね。
2:51:39	そういう操作をして除しないってことでしたっけ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:51:44	あ、すみませんちょっと先ほどの門司の件も、もう一度お願いいたします。刀禰衛藤原子炉容器提示があっても同じで、もう一度この、
2:51:56	受賞はね、要するにUCSの中出駅にパケットってのがあって、そこに名取にも入れるためにわざと上に上げたんですよねキーフ。
2:52:07	という時もそうそうやって、それが原因じゃないかって言われてるんだけど、
2:52:12	駅名言ってるだけってじゃあ駄目で、そういう特殊な操作をしないよという説明ですかって聞いたんです。
2:52:21	ああ、そう。
2:52:24	ですねちょ、ちょっとすみませんそその液面パケットというのが、ちょっと調べきれなくてですね。
2:52:32	はい。常陽に関しては液面一定ですし下にさらに書いてますけども、本書は、運転中に一次系の冷却材流量を変更させるような、
2:52:44	運転しますけども常陽は原子炉起動前に一定量まで上げてですねその後、出力上昇時に一定の流量で運転しますので、その液面変動もないということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:52:57	ちょっと文字度の違いについてはその点、ちょっと意識して追記させていただいておりました。追記しなくてもいいと齊藤さん知らないみたいで、メンバーということです。
2:53:12	駅のマーケットって何か何か知ってる。
2:53:15	すいませんじゃ、
2:53:17	すいません、ちょっと私は存じ上げないです。いや例えば岩根熱応力緩和かなんかで、
2:53:23	つけたんです今回はよくわかんないけど、
2:53:28	ちょっとね上の方にそういう名取固めるところがあって、
2:53:34	そこにわざわざ入れるためにちょっと決め上げたんだよね。
2:53:38	その時に、このFCRAってこれ微調整棒駆動機構っていうんだけど、
2:53:45	これだけが特殊で、ベビーローズの位置がね、ちょっと高いんだよね。他に比べて、
2:53:52	みたいなのところがあって、狭隘部かこういったところがあったもんだから、ここに液面が例えばついて、
2:53:58	ブローダウンガス。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:54:00	が流れてきて、ここで婦人部作っちゃうんじゃないかって言われてるんです。
2:54:05	それはあくまでも仮説であって、よくわかってないと、やっぱり最後そういう証明をされなかったんで、
2:54:15	よくわからずに終わったんですけれど、
2:54:19	だからこれ使うとね微妙なところがいっぱいあるんで、
2:54:23	あまり書かなくていいけど、そういう話あったというのはサイトウさんにしてくれたらばそれでいいです。
2:54:30	はい、ありがとうございますちょっとここは再度調べておきます。
2:54:39	それから一ちょっとこれ見て
2:54:41	81 ページから見てて、
2:54:47	81 ページが
2:54:50	1000、常に黄色ハッチングしたところ、海外において最大みたいな清規模の共通原因故障があるとこれ高速の話ですか。
2:55:02	等す。
2:55:08	いやこれは変わっ 83 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:55:12	2、図を付けてるんですけども、Westinghouseの湯水が た、そうですね。ですよねとって別に
2:55:24	高速ではね、ブロックアップも含めて実機でもうルーティン失敗した例が ないというのが売りになってるんで、
2:55:31	そういう、
2:55:33	これはね、間違いないでしょうがないといけないんじゃないですかと、 おじさんが言ってる。
2:55:40	はい、承知いたしました。ちょっと。はい。いや、CCWあるわけやん なくて、だから
2:55:50	結構これ話聞くんです私も調べたんです前。
2:55:54	だからPDは結構あるんだけど、高速ではないよって話。
2:55:57	わかりにくいと言った方がいいんじゃないですかっていうコメント。
2:56:02	はい、承知いたしました。ちょっと。はい。全員の方。
2:56:10	それからーここは上流でコスプレ特に弱いと言われてるところだから、
2:56:17	制御棒駆動機構ってのは信頼性が高いんですっていう主張はね、一生懸 命しないと。
2:56:23	いけない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:56:24	いったところで、こういったところが気を使っているべきだ。
2:56:28	そういうコメントです。
2:56:33	はい、ありがとうございます。
2:56:37	J A V A 災害の高速炉でも事例はなく、
2:56:41	あったとしても軽水過圧ケースあったよ、そうそうないぐらい、
2:56:48	確かにコンビルですね前で、海外の高速炉であったかのように見えてしまうのはちょっとユースリーダなのでやめましょうか。
2:56:57	これはだから、会合までに直して、
2:57:02	おいた方がいいんじゃないですか。
2:57:07	はい。介護モデルに修正したもので提出いたします。
2:57:23	以上ですかね。
2:57:31	おしまいですか。資料としてはもう、もうないですよっていうことなんだけど。
2:57:40	これはね、
2:57:41	はい。こちらから野瀬、本日の説明は委員長ですのでちょっと本日いただいたコメントで対応するもの金曜日に、
2:57:50	修正して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:57:52	清と伴提出させていただきます。はい。よろしくお願いします。8月はね審査会合をやるつもりなかったんですよ実は。僕ら皆さんがずっと出てきたができて5分冊ぐらいで資料読まなきゃいけないから、
2:58:06	介護やる気なかったんだけど、皆さんからやっぱりどうしてもやんなきゃいけないんですっていうふうにもた言われちゃうと、やんなきゃいけないからやって欲しかったら、介護で言って、
2:58:17	日本海にやる気ないからだって、もともとね25まで全部終わって、8月なんかやらない桐田地方債出てくるまで見なきゃいけないっても、だから、
2:58:26	文字通りでも希望するなら会合で主張してください。はい。
2:58:32	はい。議長小野塚承知いたしましたその介護は7月25日の想像とか、25まで皆さんないでしょ。介護でスケジュールも変わりますって言うてくれたらここでいいけど、25まで。
2:58:45	頑張るんですよ。だから25で言えばいいですよ。
2:58:49	はい、承知いたしました。11日でちょっと対外的にもあれです。
2:58:56	25まで頑張るのは25で、
2:58:59	ちょっとやっぱり審査チームから最後寺下って無理なんですっていう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:59:04	ここで、
2:59:05	多分その前なんすけど、8月に取れるので、
2:59:09	25日で透明されると、ちょっと遅くなるかもしれない。
2:59:13	ヒアリングではねと聞ってるけど、実際、
2:59:17	実際8月どうだろうやれるとするとどうだろうね下旬パネェ、やっぱり、
2:59:24	多分、常時おいで中旬の動きかって皆さん9000期間、そうし下旬にな ってしまうんじゃないのかなと、現地調査もあるかなあ、去年、
2:59:35	大体8月にあれでももう、深山飯野って電話できない。
2:59:40	河津様からもいいなっちゃうから、その前、もう8月も、
2:59:45	別にない。
2:59:46	矢沢さんにしか24日、絶対そんなもんかな。
2:59:51	麻生っていうだったら、22階に行けば、
2:59:58	29億円するとしたら、
3:00:05	やだよ。見抜けるつもり。
3:00:12	あれも基本やらないかや言われるまでやんないからね。
3:00:19	これにいかないですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:00:21	はい。
3:00:24	それでも決めますか、1010日の会合で、
3:00:28	ですから、
3:00:33	間違いです。
3:00:38	これはね今皆さん辛いと思いますけど、こっちも辛いんだから、ね。それは誰かがね、こういうことやってこうなってるんで、
3:00:45	一応らんでも結構ですけど、亡くなられても相当なんでもらわないと、割に合わないっすよ。
3:00:55	繁殖しかない。
3:00:57	そういうリップサービスは終わったので、はいじゃ今日のヒアリングはこれで終わりに行きますけど、何か言い足りないとか調整とかありますか。
3:01:08	はい。荒井から特にございませんですね。はい。まだ、7月下旬までと りあえず頑張りますからこんな感じで、もうきついけど。はい。ありがとうございました。ありがとうございました。
3:01:20	ありがとうございます

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。